修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」（P.51）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00 （夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のウォシュレットの点検を！

こんな症状はありませんか？
- 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体）
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクア TOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

このQRコードはメーカー管理用です。
こちらからはご愛用者登録はできません。

TOTO株式会社
TOTOホームページ http://www.toto.co.jp/

2013.10.28
D08655R

TOTO

取扱説明書 施工説明書付

ウォシュレット® K/KH

品番：TCF307型・TCF317型・TCF327型
“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

レストルームからはじまるすてきな毎日

WASHLET®

初めての方でも安心
取り付けかた
便利機能を楽しむ
使いかた
より清潔に、より長くお使いいただくための
お手入れ
トイレ空間の疑問を解決
こんなときは

PICK UP QUESTION

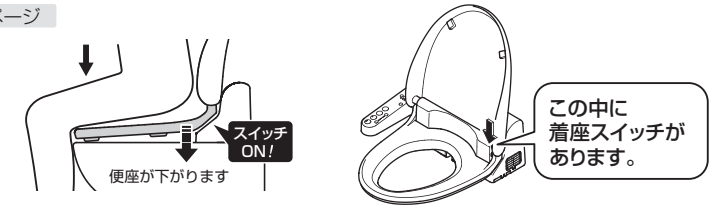
よくあるご質問

ウォシュレットの使用方法で、よくお問い合わせをいただく内容をピックアップしました。

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
●定期的に交換が必要な部品があります。
> 定期点検のおすすめ→56ページ

QUESTION 1 着座スイッチとは…?

便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
> 詳しくは7ページ



QUESTION 2 ウォシュレット本体操作部のスイッチを押しても動かないのはどうして?

●着座スイッチが「入」にならないと各機能が使えません。
> 詳しくは7ページ
●運転ランプが点滅している場合は、ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。もう一度取り付けなおしてください。
> 詳しくは41ページ

QUESTION 3 便座が温かくない時があるのですが…。

節電ランプが点灯している時は節電中です。
> 詳しくは36ページ

QUESTION 4 どんな節電があるの?

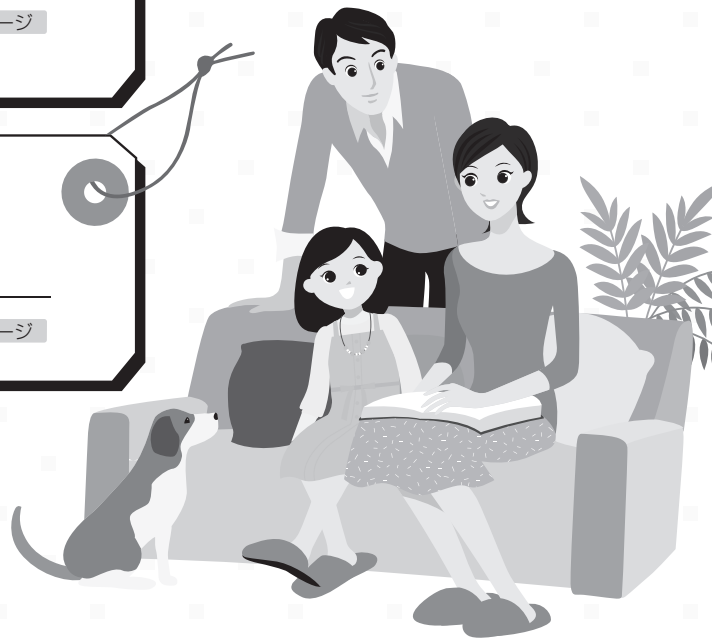
> 詳しくは33ページ

QUESTION 5 お手入れや掃除のコツは?

> 詳しくは37ページ

QUESTION 6 今の設定を変えたいのですが…。

> 詳しくは44ページ



はじめに
安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 7
機能の紹介 …… 8
はじめの設定一覧 …… 9
各部のなまえ …… 10

取り付けかた
取り付けかた …… 11
ご使用前の確認 …… 26

使いかた
標準的な使いかた(おしりを洗う・かわかす) …… 28
快適な機能 …… 30
温度を調節する …… 30
脱臭する 脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 …… 32
選べる節電 …… 33
自動で節電する おまかせ節電 …… 34
時間帯を指定して節電する タイマー節電 …… 34

お手入れ
お手入れのしかた …… 37
ウォシュレット本体のお手入れ …… 39
洗浄の水勢が弱くなったと感じたら …… 43

初期設定を変える
初期設定を変える …… 44
脱臭 オートパワー脱臭
標準の脱臭をする／しない …… 44
自動でパワー脱臭する／しない …… 44
自動でパワー脱臭をするタイミングを変える …… 45

こんなときは
こんなときは …… 46
冬場の凍結を防ぐには …… 46
トイレを長期間使わないとき …… 48
脱臭が弱くなったら …… 50
故障かな?と思ったら …… 51

仕様 …… 55
アフターサービス …… 56
交換部品／別売品 …… 57
お手入れサイクルカレンダー …… 60
定期的な点検 …… 62

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味

⃠ は、してはいけない **禁止** の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

❗ は、必ず実行していただく **強制** の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

⚠ 警　告

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

◎ 感電の原因になります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

禁止

◎ 感電の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない

◎ 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

ガタついているコンセントは使わない

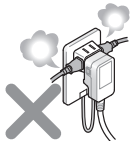
禁止

◎ 火災や感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

禁止

◎ たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



指定する電源（交流 100V）以外では使用しない

禁止

◎ 火災の原因になります。

給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない

禁止

◎ 結露などにより、火災や感電の原因になります。

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

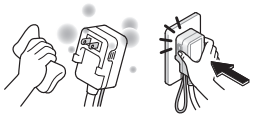
アース接続

◎ アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

必ず守る

◎ 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

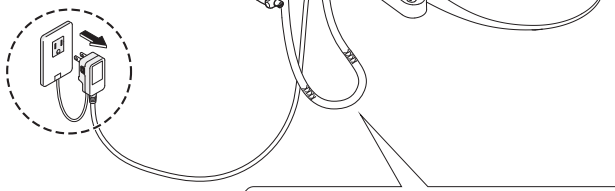
必ず守る

◎コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

プラグ抜き励行

◎ 感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



低温やけどに注意する

必ず守る

◎ ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
◎ 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する

必ず守る

◎ 身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

禁止

※皮膚の炎症などを起こす原因になります。

浴室など湿気の多い場所には設置しない

水場使用禁止

◎ 火災や感電の原因になります。

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

水かけ禁止

◎ 火災や感電の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

分解禁止

◎ 火災や感電の原因になります。

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

禁止

◎ 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
- 配管や製品から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い
- 便座クッションがはずれている

◎ 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

> アフターサービス→ 56 ページ

> 重大事故防止のためのお願い→ 58 ページ

車輌･船舶など､移動体への設置はしない

禁止

◎ 火災や感電、故障などの原因になります。
◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

たばこなどの火気類を近づけない

火気禁止

◎ 火災の原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

必ず守る

◎ 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

> 定期点検のおすすめ→ 56 ページ

⚠ 注 意

禁止

プラスチック部分（ウォシュレット本体など）・給水ホースのお手入れをするときは、うすめた台所用中性洗剤を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕

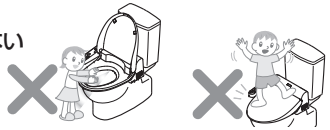
◎ プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
◎ 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

◎ やけど、感電、焼損の原因になります。
◎ お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



禁止

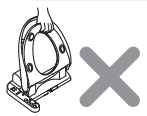
強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

◎ 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
◎ 座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒し、けがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）
取り替えは TOTO メンテナンス㈱修理受付センターへご依頼ください。 > アフターサービス→56ページ

禁止

便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



必ず守る

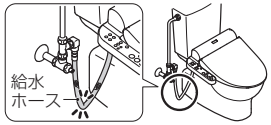
ウォシュレット本体は、ベースプレートに確実に押し込む

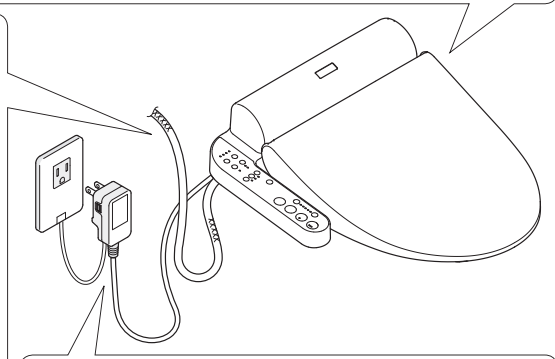
◎「カチッ」と音がするまで押し込んだあと、軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

◎ 水漏れの原因になります。





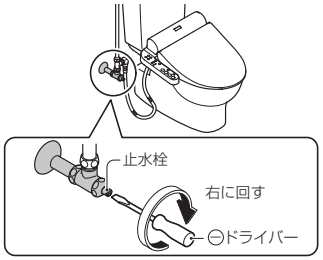
禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

◎ 水が噴き出します。
> 給水フィルター付水抜栓のお手入れ→43ページ

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

◎ 確実に締めないと水漏れの原因になります。

必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

◎ 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
◎ 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。 > 再通水のしかた→49ページ

必ず守る

施工は施工説明書に従って確実に行う

◎ 正しく取り付けていないと水漏れ、感電、火災の原因になります。
> 取り付けかた→11ページ

必ず守る

外気温が 0℃以下になるときは、凍結による破損の予防を行う

◎ ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れする原因になります。
◎ 暖房するなどしてトイレを暖めてください。
> 凍結による破損の予防→46,47ページ

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチック部分は、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

> お手入れのしかた→37ページ

◎ 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

便ふたに寄りかからない

故障を防ぐために！

ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便がかからないようにする

◎ 故障や、ピンク・茶色などのしみの原因になります。

便ふたをはずしたまま使用しない

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておく
また、便器に付いた洗剤は確実にふき取る。

◎ 便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

落雷の可能性がある場合は

あらかじめ電源プラグを抜く

◎ 故障の原因になります。

誤作動などを防ぐために！

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じる原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない

着座スイッチが入り、ウォシュレット本体操作部のスイッチにふれたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因になります。（便座・便ふたに力が加わると着座スイッチが入ります。）

便座・便ふたカバーを取り付けない

トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにする

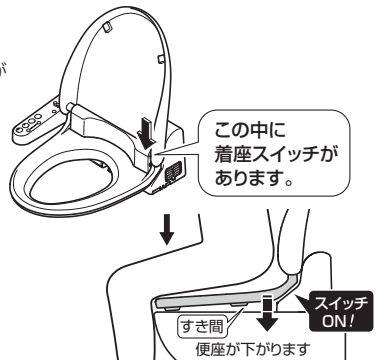
安全装置が誤作動する原因になります。

着座スイッチについて

●便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。

※深く座らないと着座スイッチが入らない場合があります。
（体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。）

（浅く座る）　（深く座る）



●着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。

●便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

機能の紹介

製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		TCF 307型	TCF 317型	TCF 327型	参照ページ
おしり洗浄	おしりを洗います。	●	●	●	10
ビデ洗浄	女性のビデとして使えます。	●	●	●	10
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●	●	10
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●	●	10

快適機能		TCF 307型	TCF 317型	TCF 327型	参照ページ
暖房便座	便座を温めます。	●	●	●	10
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	—	●	10
温度調節	温水、便座、乾燥（TCF327型のみ）の温度を調節できます。	●	●	●	30
脱臭	便器内のにおいを取ります。	—	●	●	32
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	—	●	●	32
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	—	●	●	32
着座センサー（着座スイッチ）	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●	●	7
ソフト閉止	便座･便ふたがゆっくり閉まります。	●	●	●	—

節電機能		TCF 307型	TCF 317型	TCF 327型	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒーター、温水ヒーターが切れて節電します。（節電時間は、6･9時間のいずれかに設定できます。）	●	●	●	34
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●	●	34
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●	●	10

清潔機能		TCF 307型	TCF 317型	TCF 327型	参照ページ
便ふた着脱	便ふたが簡単に取りはずせます。 お掃除も簡単です。	●	●	●	40
ウォシュレット本体ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。 便器の奥まで簡単にお掃除できます。	●	●	●	41
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●	●	10
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●	●	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出･収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	●	●	●	—
クリーンノズル	ノズル本体に汚れのつきにくい樹脂を使用しています。	●	●	●	—
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除もラクにできます。	●	●	●	42

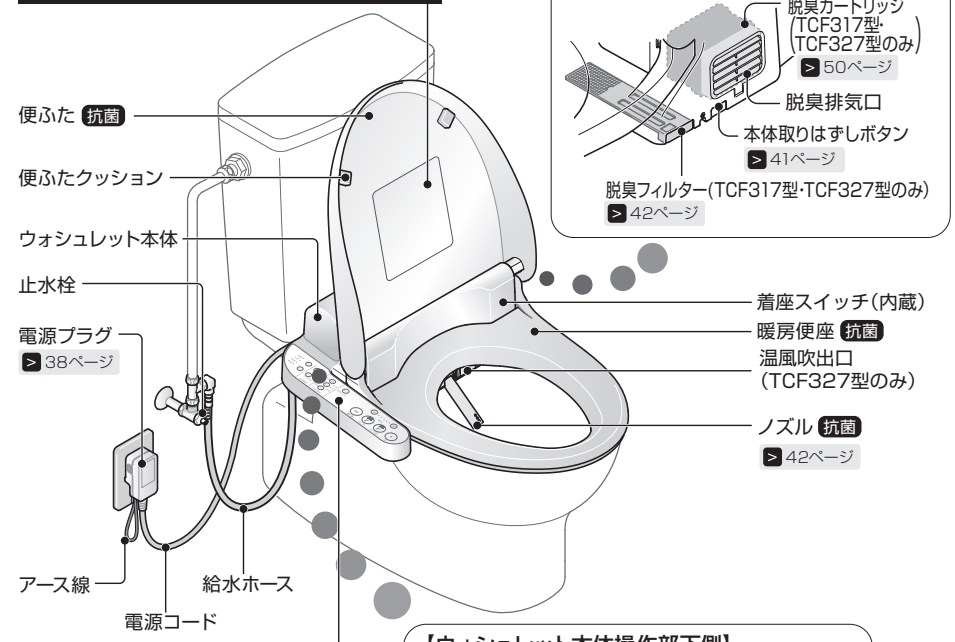
はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の初期設定は以下のようになっています。

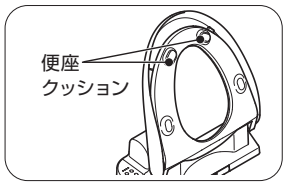
機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	TCF 307型	TCF 317型	TCF 327型	参照ページ
温水温度	中	温度設定 高 ● 入/切 便座 中 ● 入/切 温水 低 ● 設定 乾燥 スイッチで、温度の調節ができます。	●	●	●	30
便座温度	高		●	●	●	30
乾燥温度	中		—	—	●	30
脱臭（標準の脱臭）	入	標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。	—	●	●	32、44
オートパワー脱臭	入 （オートパワー脱臭がはじまるまでの時間：約10秒）	オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	—	●	●	32、44
		オートパワー脱臭がはじまるまでの時間を変更できます。（約5秒後に変更できます。）	—	●	●	32、45
おまかせ節電	入	おまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	33、34
タイマー節電	切	タイマー節電の「入」「切」を設定できます。 節電時間を変更できます。	●	●	●	33、34

各部のなまえ

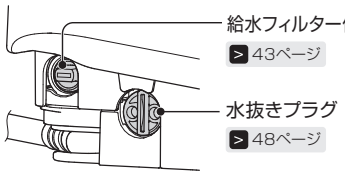
製品名･製品品番などを記載しています。



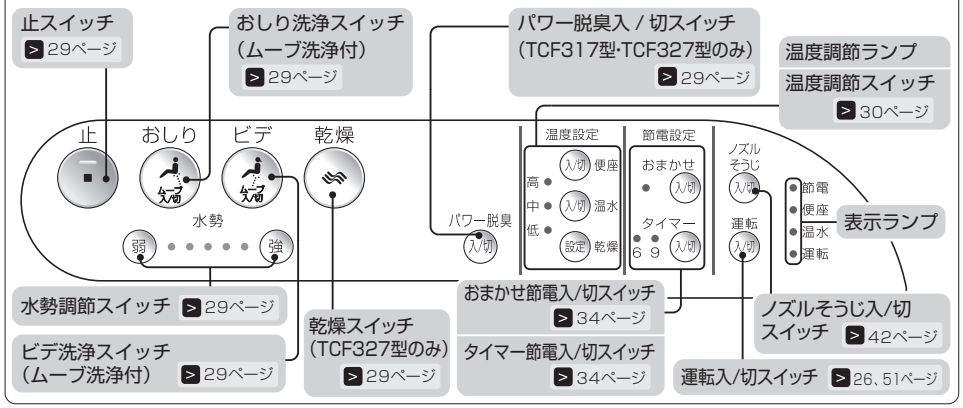
【ウォシュレット本体右側面】



【ウォシュレット本体操作部下側】



ウォシュレット本体操作部(図はTCF327型) 抗菌



取り付けかた

お取り付けの前には必ずこの項をよくお読みいただき、手順に従って、正しく取り付けてください。
商品については、TOTO㈱お客様相談室 **TEL 0120-03-1010・FAX 0120-09-1010** にお問い合わせください。
※安全上の警告・注意および使用上のご注意 (> 4~7ページ)を必ずお守りください。

取り付け手順

●次の手順に従って、正しく取り付けてください。

同梱部品の確認 > 11ページ
取り付け前のご注意 > 12ページ
1 現在ご使用の止水栓タイプを確認する > 13ページ
2 作業を始める前に水道の元栓を閉める > 14ページ
3 現在ご使用の便座を確認する > 14ページ
4-1 普通・暖房便座を取りはずす > 14ページ
4-2 温水洗浄便座を取りはずす > 15ページ
5 止水栓に分岐金具を取り付ける > 16ページ
5-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合 > 16ページ
5-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合 > 18ページ
5-3 分岐金具(別売品)を取り付ける > 18ページ
5-4 スピンドル・キャップナットなどを取り付ける > 19ページ
5-5 ワンピース便器の場合 > 19ページ
6 ベースプレートを取り付ける > 20ページ
7 ウォシュレット本体を取り付ける > 22ページ
8 給水ホースを接続する > 23ページ
9 アース線を接続する > 25ページ
10 電源プラグを確認する > 25ページ

使用する主なもの

次の工具があれば便利です。

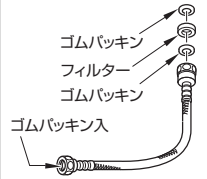
- ⊖ドライバー
- パイプカッター
  (内ねじタイプの止水栓で、普通･暖房便座から取り替える場合、フレキホースを使用せず、既設の給水管を切断するときに使用します。)

同梱部品

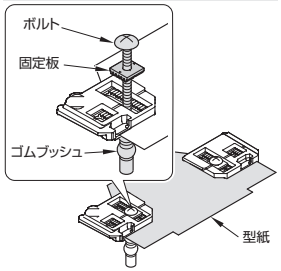
●次の部品があるかどうか確認してください。

※ ウォシュレット本体や給水ホースに付いている保護キャップは取付直前にはずしてください。(ゴミなどの侵入を防止します。)

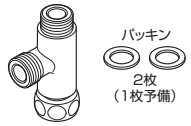
1 ロータンク接続用フレキホース
長さ約 400mm



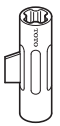
2 ベースプレート
※分解せずにこのままで便器に取り付けてください。



3 分岐金具

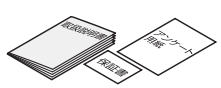


4 便座はずし工具



5 専用スパナ

6 取扱説明書、アンケート用紙、保証書



取り付け前のご注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り換える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。

ご注意

❶製品への通電および通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
❷便器に取り付ける前に、ウォシュレット本体にベースプレートをセットして通電しないでください。
温水タンクが空の状態でヒータが入るため故障の原因になります。
❸電源は交流 100V(50/60Hz)、定格消費電力は TCF307 型:315W、TCF317 型:321W、TCF327 型:410W です。
必ずこの電力に適した配線をしてください。(ウォシュレット専用の配線をおすすめします。)
❹電源コードの長さは約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
❺給水圧力は 0.05MPa (流動時) ～ 0.75MPa (静止時) です。この圧力範囲でご使用ください。
❻給水温度は 0 ～ 35℃です。この温度範囲でご使用ください。
❼フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。
※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け前に確認してください。

別売品のお求めは **TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンター TEL 0120-8282-55　FAX 0120-8272-99** へご連絡ください。※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

❶給水ホースの長さは適切ですか?

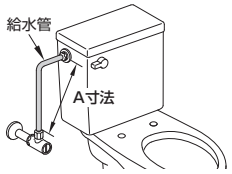
標準の給水ホースの長さは約 950mm です。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。
給水ホースの長さが足りない場合は、下記表より適切な長さのホースを選んでください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ (mm)	品　番	希望小売価格
1180	TCA162	¥2,700 (税抜)
1480	TCA163	¥3,000 (税抜)
1980	TCA164	¥3,500 (税抜)

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

❷ロータンク接続用のフレキホースの長さは適切ですか?

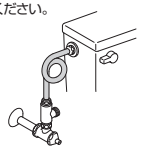
注 意：漏水の危険があります。
同梱のロータンク接続用フレキホースの長さは約400mmです。
長さの合わないホースを無理に折り曲げて使用すると、ホースが傷んだり、ナットの締め付けが不十分になる場合があります。下記表よりA寸法に合った長さのホースを選んでください。



ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表			
A寸法(mm)	フレキホース長さ (mm)	品 番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450(税抜)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700(税抜)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550(税抜)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※ 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。

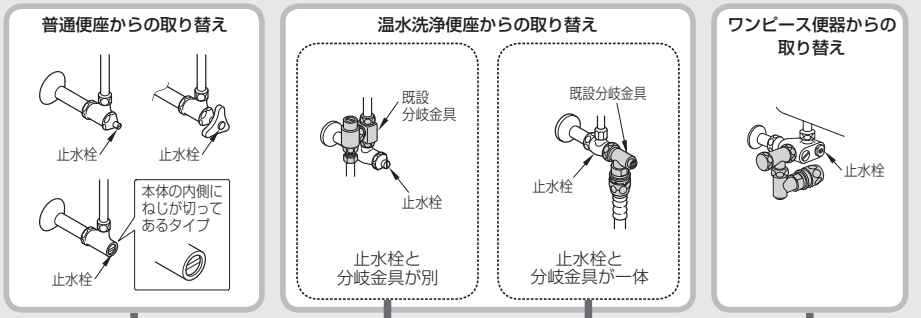


1 現在ご使用の止水栓のタイプを確認する

製品の違いやメーカーの違いによって、止水栓、分岐金具の形状が異なりますが、
取り替えかたの手順は同じです。

※分岐金具は必ず同梱のものに取り替えてください。
既設分岐金具は使用できません。

【止水栓の確認】



止水栓タイプ **A**

止水栓タイプ **B**

止水栓タイプ **C**

止水栓タイプ **D**

取付方法は 2 種類あります。

〈分岐金具(別売品)で取り付ける場合〉

●給水管・給水ホースを取り替えずに施工できます。

■必要な別売品

●分岐金具

品番	TCA158
希望小売価格	¥2,700 (税抜)

〈保管しているスピンドル・キャップナットで取り付ける場合〉

●給水管・給水ホースの取り替えが必要です。

■必要な別売品

パッキンは必ず別売品をお求めください。

●パッキン (座金付)

品番	THY91739
希望小売価格	¥280 (税抜)

必要によりお買いお求めいただくこともできます。

●スピンドル

品番	THY725-1
希望小売価格	¥610 (税抜)

●キャップナット

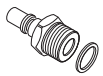
品番	23018A
希望小売価格	¥250 (税抜)

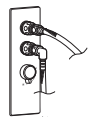
◎給水コンセントへの接続

■必要な別売品

●アダプタ

品番	TCH778R
希望小売価格	¥990 (税抜)





※機種によってはコンセントの位置などが異なります。

◎寒冷地の場合

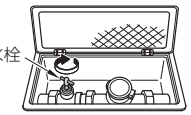
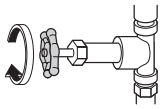
専門業者による取り付けが必要です。
お近くの販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへご連絡ください。

TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

2 作業を始める前に水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯器や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める 	止水栓キーなどで閉める 	玄関入口横の扉の中などにあります。 

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

3 現在ご使用の便座を確認する

普通便座・暖房便座(ウォームレット)の場合	温水洗浄便座(ウォシュレット)の場合

4-1 普通・暖房便座を取りはずす にお進みください。

4-2 温水洗浄便座を取りはずす にお進みください。>15ページ

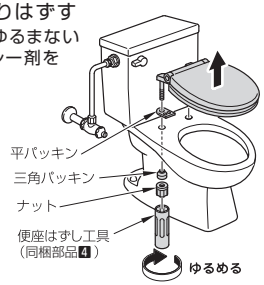
4-1 普通・暖房便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水がでないことを確認してください。

ボルトナットで便座が取り付いている場合

便座はずし工具(同梱部品**4**)でナット(左右2個)をはずし、便座を取りはずす

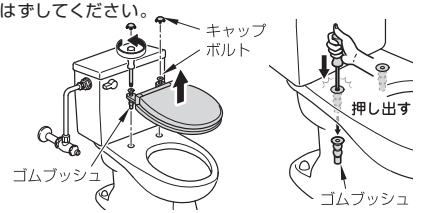
※金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤をご使用ください。



ゴムブッシュで便座が取り付いている場合

①キャップをはずす
②ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす

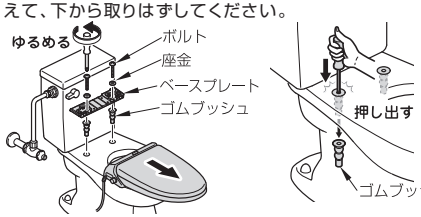
※ゴムブッシュがはずしにくいときは、便座やボルトを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。



ベースプレートで便座が取り付いている場合

①本体を取りはずす
②ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす

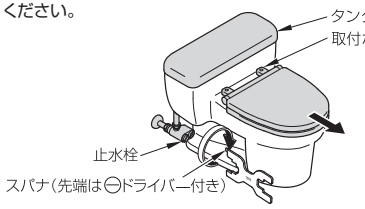
※ゴムブッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。



ワンピース便器に便座が取り付いている場合

①止水栓を閉める
②タンク下側のナット(左右2個)をゆるめて便座を取りはずす

※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。タンクふたをはずし、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。



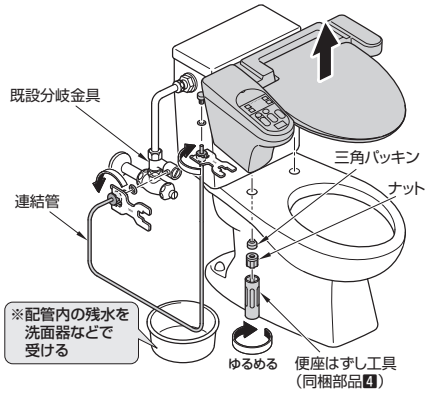
4-2 温水洗浄便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水がでないことを確認してください。

TOTO ウォシュレット(代表例を示す)

ボルトナットで取り付いている場合

※ワンピース便器の場合も手順は同じです。
①電源プラグを抜く
②連結管のナットをゆるめ、取りはずす
③便座はずし工具(同梱部品 **4**)でナットをはずし、ウォシュレット本体を取りはずす

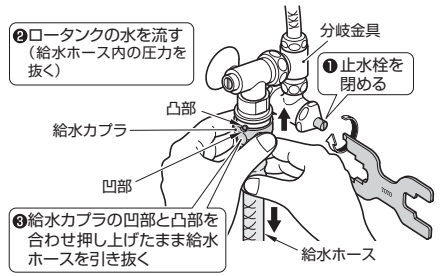


ベースプレートで取り付いている場合

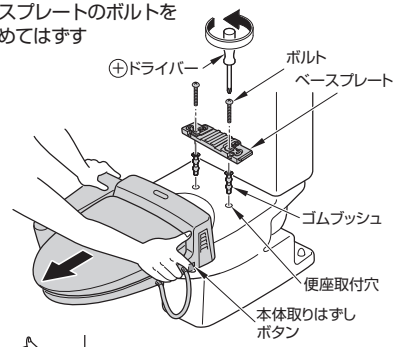
①電源プラグを抜く
②ウォシュレットの給水ホースを分岐金具から取りはずす

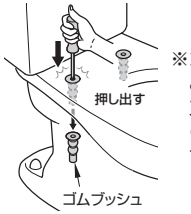
給水カプラタイプの給水ホースのはずしかた

給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。
分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。



③右側の本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
④ベースプレートのボルトをゆるめてはずす





※ゴムブッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下からはずしてください。

注 意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。

※既設(旧型)のベースプレートではウォシュレットが作動しません。(新型のベースプレートは本体着脱検出用のスイッチを内蔵しています。)

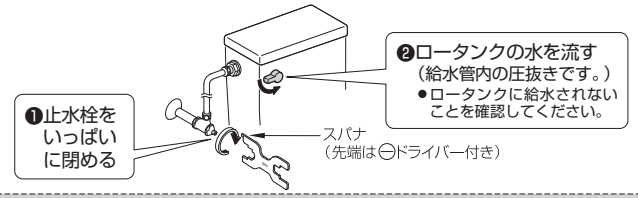
TOTO ウォシュレット以外(代表例を示す)

①電源プラグをコンセントから引き抜く
②給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
③モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす

5 止水栓に分岐金具を取り付ける

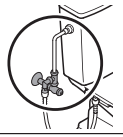
同梱部品5の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。
※トイレの止水栓を閉めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

① ロータンクの水を抜く



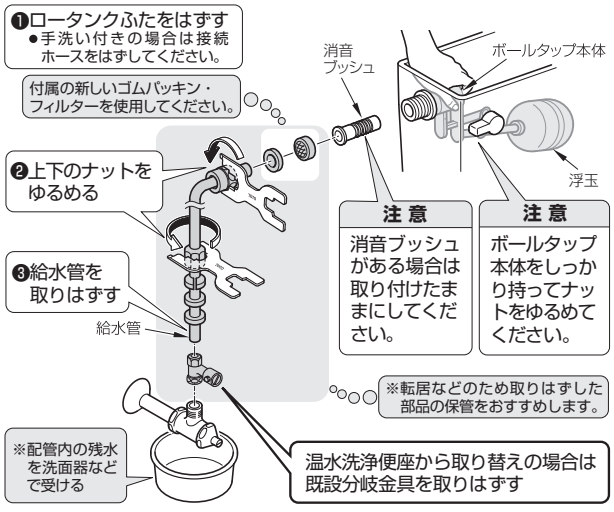
② 止水栓のタイプを確認する

ご使用の止水栓のタイプによって作業が異なります。(止水栓のタイプは 13 ページをご確認ください。)

止水栓タイプ	給水管を取りはずす手順	
A	「5-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合」にお進みください。 > 16ページ	
B	給水管タイプをご確認ください。	
	【給水管がタンクの側面から出ていますか？】 「5-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合」にお進みください。 > 16ページ 	【給水ホースがタンクの下側から出ていますか？】 「4-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合」にお進みください。 > 18ページ
C	別売品の分岐金具を取り付ける場合は「5-3 分岐金具(別売品)を取り付ける」にお進みください。 > 18ページ	保管しているスピンドル・キャップナットを取り付ける場合は「5-4 スピンドル・キャップナットなどを取り付ける」にお進みください。 > 19ページ
D	「5-4 ワンピース便器の場合」にお進みください。	

5-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合

① 給水管を取りはずす

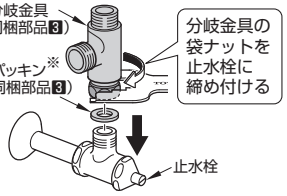


注 意
消音ブッシュがある場合は取り付けたままにしてください。

注 意
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

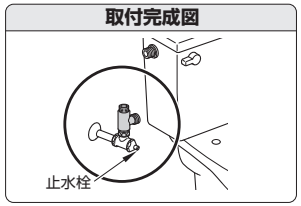
② 分岐金具(同梱部品 3)を止水栓に取り付ける

※温水洗浄便座から取り替えの場合は、既設分岐金具を取りはずしてから分岐金具(同梱部品 3)を取り付けてください。



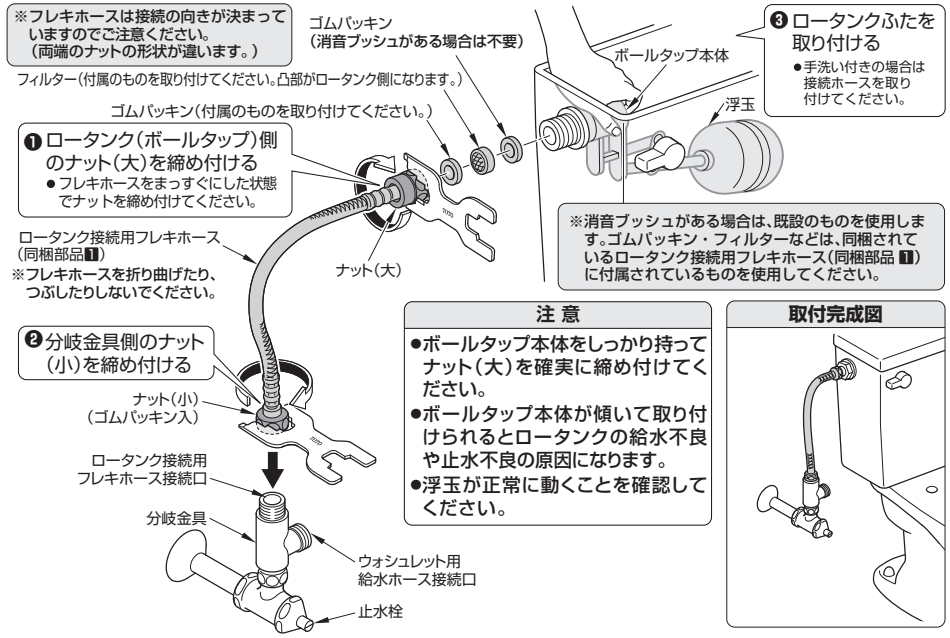
※新しいパッキンと取り替えてください。

取付完成図



③ ロータンク接続用フレキホース(同梱部品 1)を取り付ける

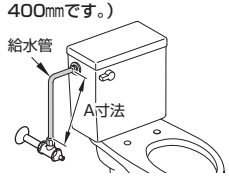
※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)



注 意
- ボールタップ本体をしっかり持ってナット(大)を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

取付完成図

※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。(同梱品のフレキホースの長さは400㎜です。)

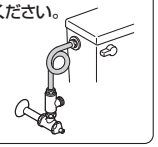


ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表

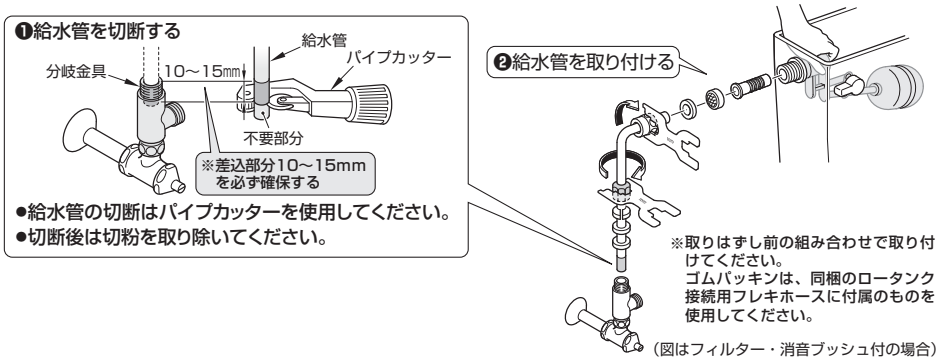
A寸法 (㎜)	フレキホース長さ (㎜)	品 番	希望小売価格
120～150	200	TCA61-2R	￥1,450(税抜)
150～200	450	TCA61-1N	￥1,700(税抜)
200～250	300	TCA61-3R	￥1,550(税抜)
250～400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

※A寸法が150～200㎜の場合は、450㎜のフレキホースをループさせてご使用ください。



ロータンク接続用フレキホースを使用せずに取りはずした給水管を切断して使用することもできます。

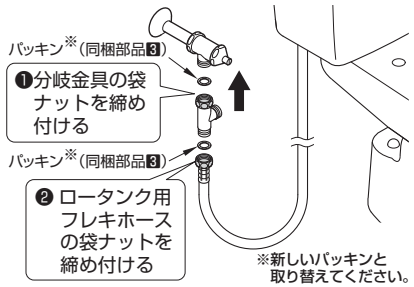


> 20ページ **6 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

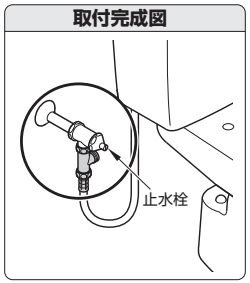
5-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合

① 給水管を取りはずす

② 分岐金具(同梱部品 3)を止水栓に取り付ける



取付完成図



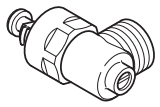
▶20ページ **6 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

5-3 分岐金具（別売品）を取り付ける

◉ 分岐金具（別売品）

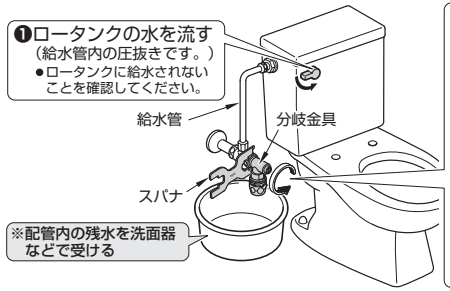
品　番	TCA158
希望小売価格	¥2,700（税抜）

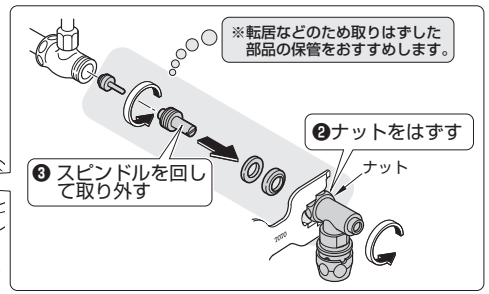
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



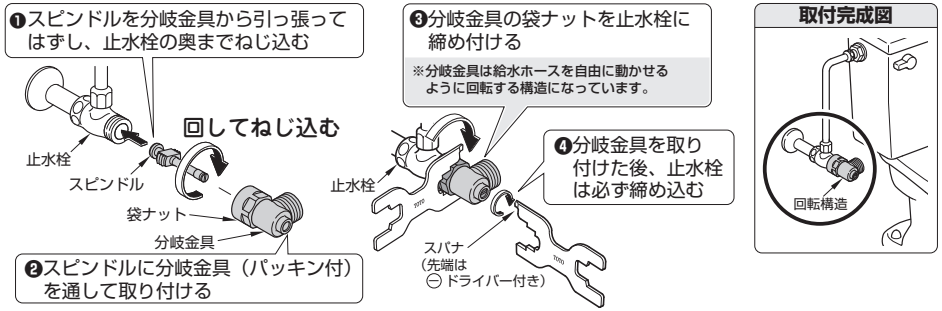
同梱部品 5 の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

① 既設分岐金具の部品を取りはずす





② 分岐金具(別売品)を止水栓に取り付ける



取付完成図

▶20ページ **6 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

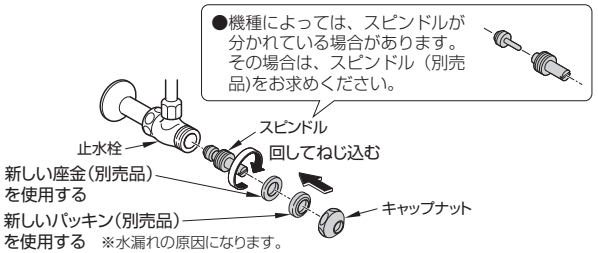
5-4 スピンドル・キャップナットなどを取り付ける

※スピンドル、キャップナットは保管しているものを使用することができます。
部品がない場合は、別売品をお求めください。▶13ページ
※パッキンは必ず別売品をお求めください。▶13ページ

① 既設分岐金具の部品を取りはずす

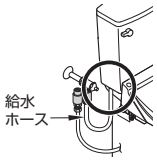
▶18ページ
「5-3 分岐金具（別売品）を取り付ける ①項」をご覧ください。

② スピンドルを止水栓の奥までねじ込み、キャップナットを取り付ける



③ 給水位置を確認し、分岐金具(同梱部品 3)を止水栓に取り付ける

給水管がロータンク側面から出ている場合
▶16ページ
「5-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合」をご覧ください。



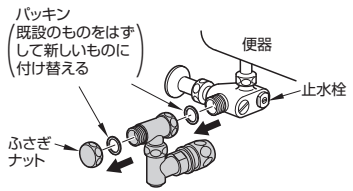
給水ホースがロータンク下面から出ている場合
▶18ページ
「5-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合」をご覧ください。

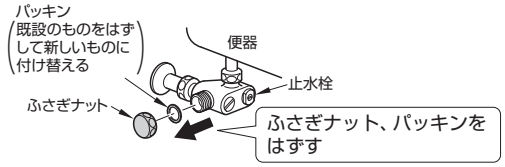
▶20ページ **6 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

5-5 ワンピース便器の場合

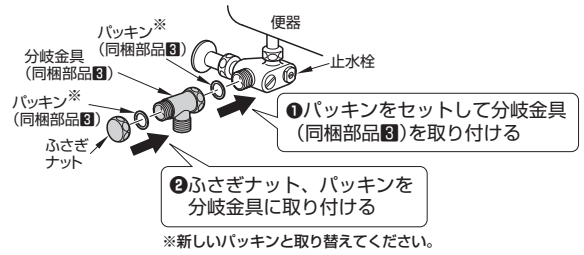
① 既設分岐金具の部品を取りはずす

【既設分岐金具がない場合】

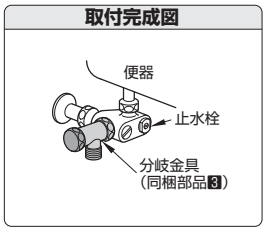




② 分岐金具を止水栓に取り付ける



取付完成図



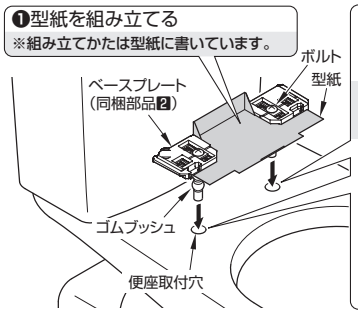
▶20ページ **6 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

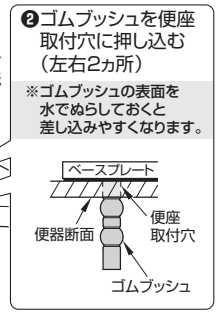
6 ベースプレートを取り付ける

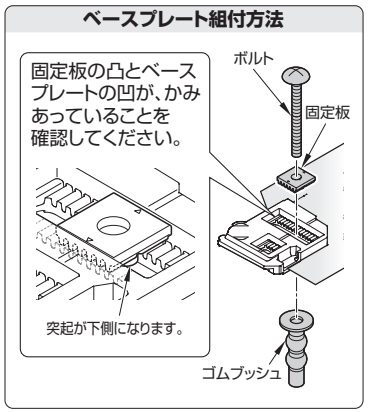
❶取付準備

①ベースプレート（同梱部品 2）をセットする

ベースプレートに付いている型紙はウォシュレットの取付位置を決めるためのものです。
この型紙を用いて正しくセットしてください。

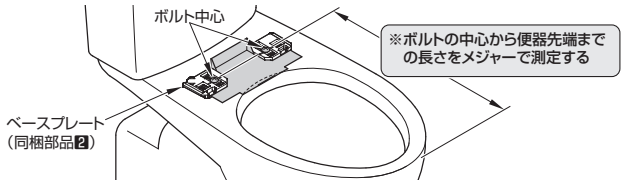






注 意
ベースプレートを分解しないでください。
万一分解された場合は右図の順番で組み付けを行ってください。

②便器のサイズを調べる

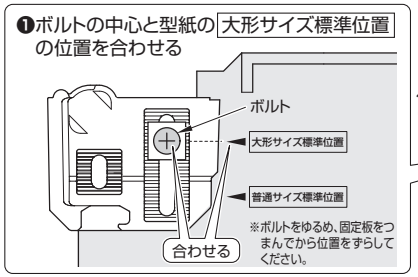


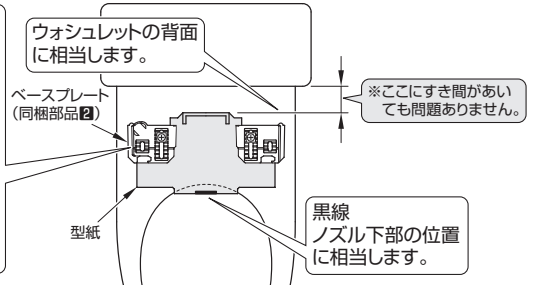
約47cm:大形サイズの便器です。	**約44cm**:普通サイズの便器です。
引き続き **❷大形サイズ便器の場合のベースプレート位置** にお進みください。	**❸ 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置** にお進みください。

▶21ページ

❷大形サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

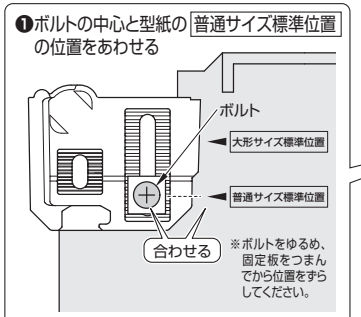


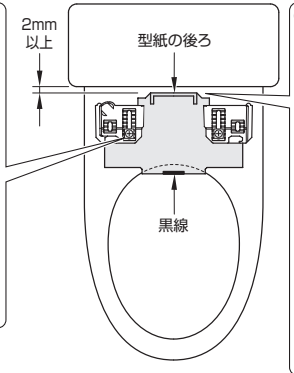


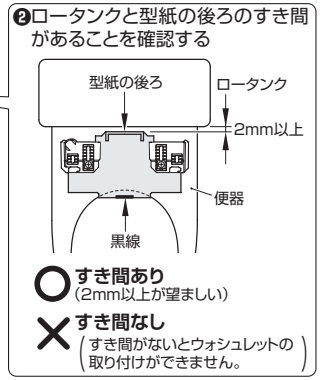
▶21ページ **❹ベースプレートを固定する** にお進みください。

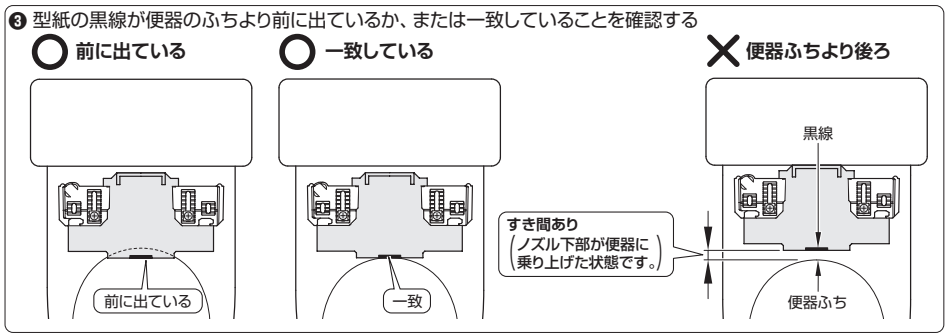
❸普通サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める



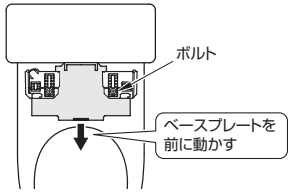






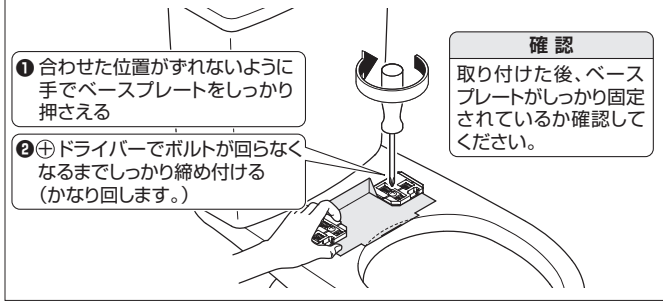
❷❸の条件が × の場合

片方でも × の場合は右図のようにベースプレートを動かして❷、❸の条件が両方○になるようにしてください。



❹ベースプレートを固定する

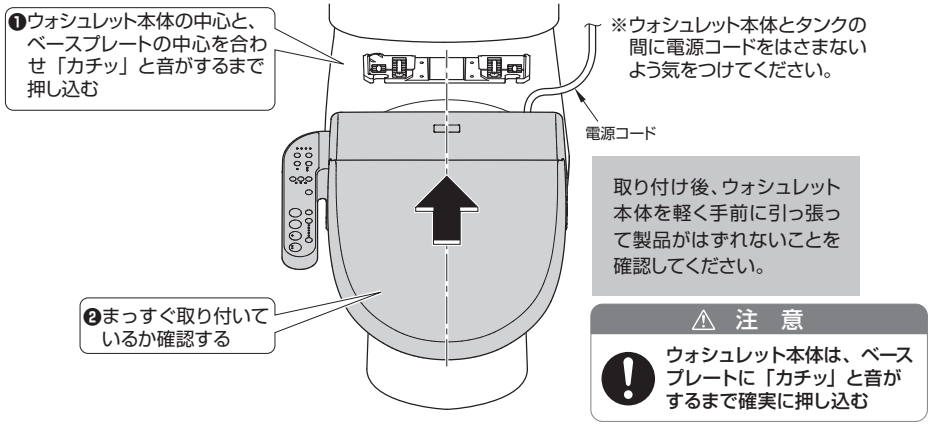
①ベースプレートを固定する



②型紙をはずす

7 ウォシュレット本体を取り付ける

ウォシュレット本体の取り付けかた



取り付け後、ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

⚠ 注 意

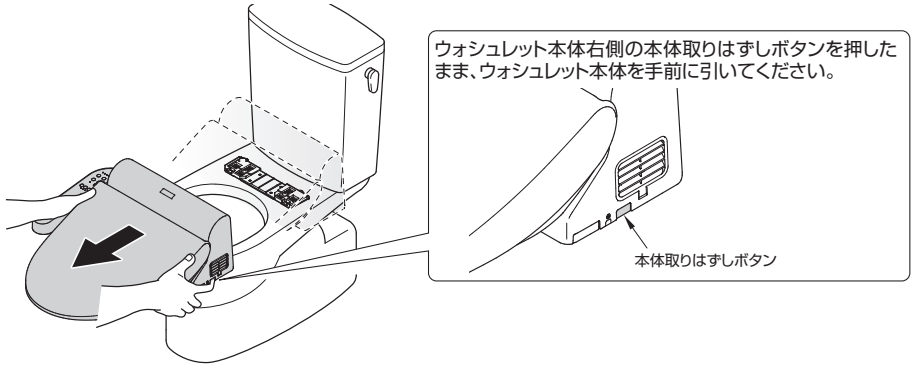
ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

※正しく取り付かなかった場合は、ウォシュレット本体をはずしてベースプレートをセットし直してください。> 20ページ **6 ベースプレートを取り付ける**

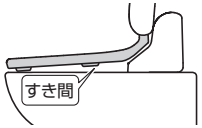
[大形サイズ便器に取り付けの場合]

便座の先端と便器の先端がずれている場合は、ベースプレートの位置を調節しなおしてください。

ウォシュレット本体の取りはずしかた



※便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。



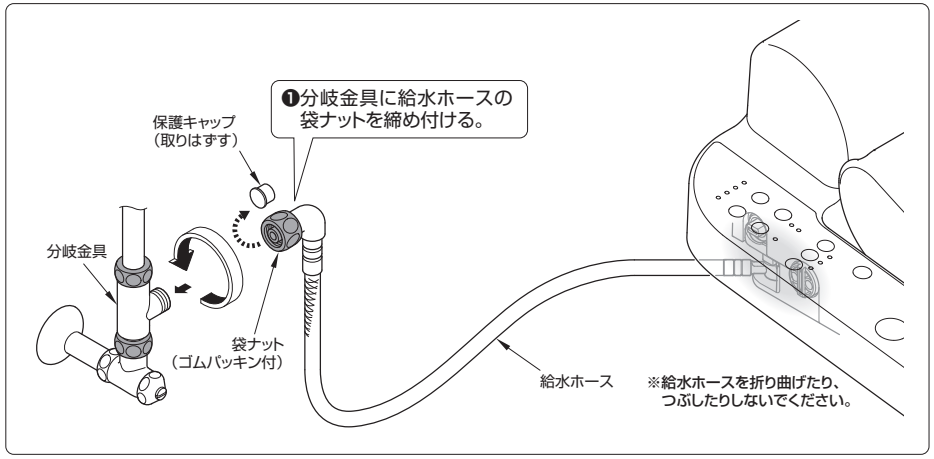
※ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。

※普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。

※便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

8 給水ホースを接続する

給水ホースの取り付けかた



❷給水ホースを取り付けた状態で、ウォシュレット本体が着脱できる長さがあるか確認する

※給水ホースの長さが足りないときは、下記の中から適切な長さのホースを選んでご購入ください。（給水ホースの長さは約 950 mmです。）
お求めはTOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンター TEL 0120-8282-55 FAX 0120-8272-99 へご連絡ください。

※**給水ホースをはずすときは必ず止水栓を閉めてください。**

給水ホース長さ違い一覧表

給水ホース長さ（mm）	品 番	希望小売価格
1180	TCA162	￥2,700（税抜）
1480	TCA163	￥3,000（税抜）
1980	TCA164	￥3,500（税抜）

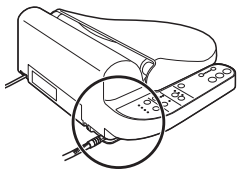
●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

長さ違いの給水ホースを取り付ける

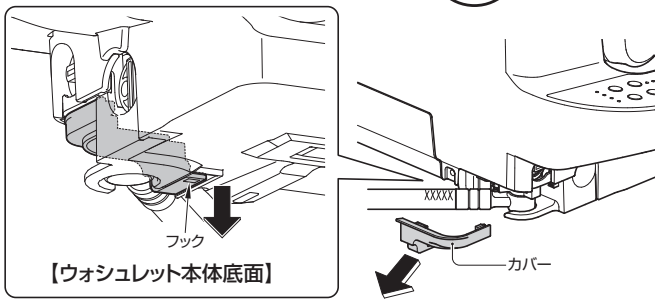
給水ホースの取りはずし

①ウォシュレット本体を取りはずす

> ウォシュレット本体の取りはずしかた→ 22 ページ

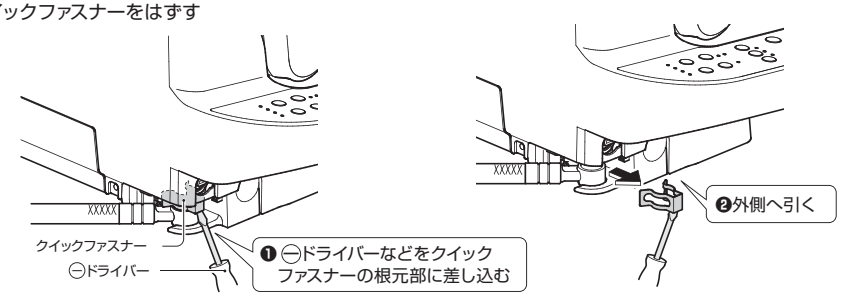


②カバーを取りはずす
ウォシュレット本体底面のフックをはずし、外側へ引いてください。

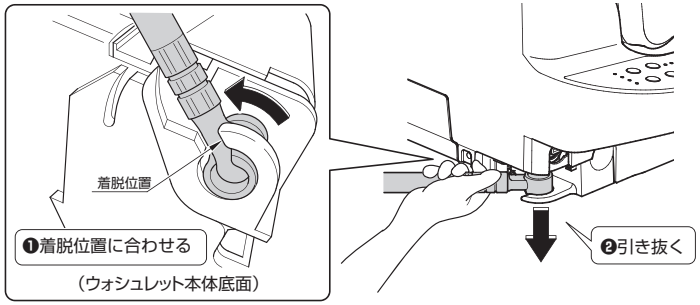


【ウォシュレット本体底面】

③クイックファスナーをはずす



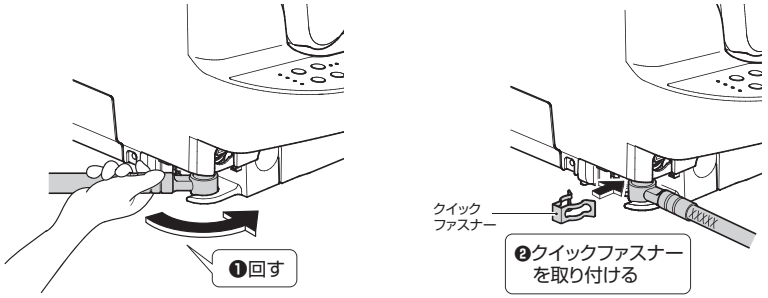
④給水ホースを着脱位置に合わせて引き抜く



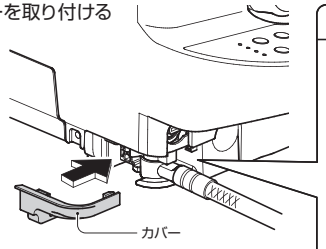
給水ホースの取り付け

①給水ホースを着脱位置に合わせて差し込む

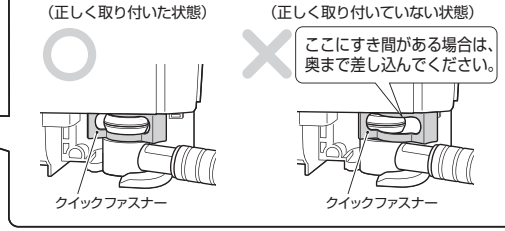
②給水ホースを矢印の方向に回したあと、クイックファスナーを取り付ける
クイックファスナーが正しくとりついているか確認する



③カバーを取り付ける



クイックファスナーが正しく取り付いていることを確認する

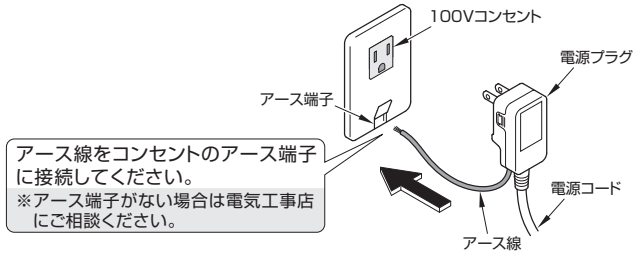


④ウォシュレット本体を取り付ける > ウォシュレット本体の取り付けかた→ 22 ページ

9 アース線を接続する

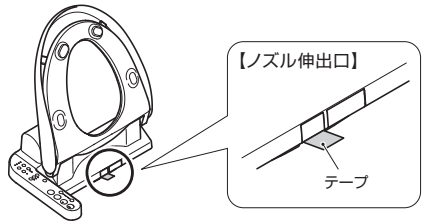
※コンセントが電源コードの反対側にある場合は、タンクの裏側に電源コードを通してください。

アース線を確実に取り付ける



10 電源プラグを確認する

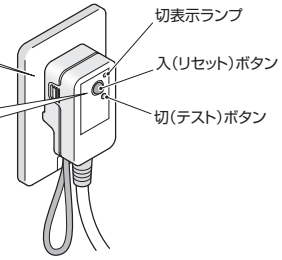
お願い ノズル伸出口に貼ってあるテープをはがしてください。



電源プラグを取り付ける

❶電源プラグを100V（50/60Hz）のコンセントに差し込む
※ノズルがいったん出て戻る動作を行うか確認してください。

❷電源プラグの「入」・「切」ボタンを押して、正常に作動することを確認する
「切（テスト）」ボタンを押す → 「切表示」ランプが点灯する
「入（リセット）」ボタンを押す → 「切表示」ランプが消灯する
以上のように作動すれば正常です。
※「切表示」ランプが点灯している状態では通電されません。
確認後は必ず「入（リセット）」ボタンを押してください。



> 26ページ **ご使用前の確認** を必ず行ってください。

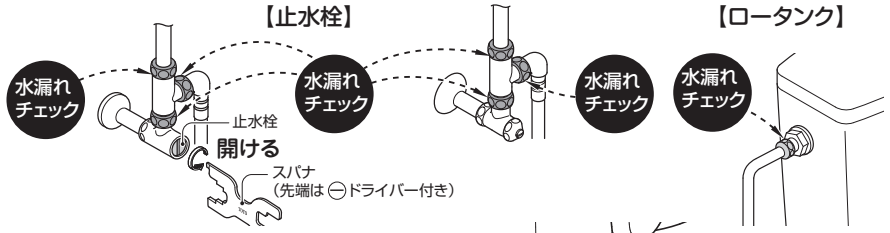
ご使用前の確認

ウォシュレットを取り付け後、はじめてお使いになるときは、次の確認を行ってください。

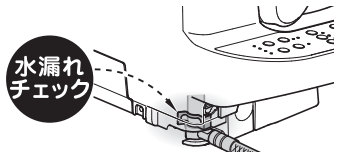
準備

1 水漏れの点検

※万一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。
①給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
②水道の元栓を開く
③止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する

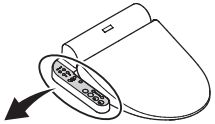


④ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する
（長さ違いの給水ホースの取り付けをされた場合）



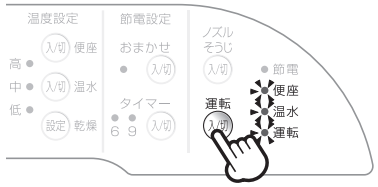
2 「ウォシュレット本体操作部」の確認

ウォシュレット本体操作部の「運転」「温水」「便座」ランプは点灯していますか？



・運転ランプが点灯していないと全機能が使用できません。（節電中は除きます。> 33ページ）
・運転ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の 運転 を押してください。
（ランプが点灯します。）
※運転ランプが点滅している場合は、ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。もう一度取り付けなおしてください。

> ウォシュレット本体を取り付ける→22ページ



アドバイス 便座・温水の「入」・「切」や温度調整は > 30ページ「温度を調節する」をご覧ください。

試運転

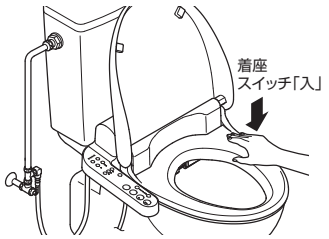
試運転時に、次のような状態になった場合は、
> 51ページ「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

●作動しない・動かない > 52ページ

1 便座の右側を手で押し、着座スイッチを入れる

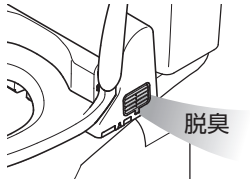
手で押したまま2～5の確認を行ってください。
（着座スイッチが「入」になると各機能がはたらきます。）

> 着座スイッチについて→7ページ



2 脱臭機能を確認する（TCF317 型・TCF327 型のみ）

ウォシュレット本体右側の吹出口より風が出ていますか？



3 パワー脱臭機能を確認する（TCF317 型・TCF327 型のみ）

●パワー脱臭 を押すと脱臭音が大きくなりますか？
●もう一度 パワー脱臭 を押すと通常の音に戻りますか？

4 乾燥機能を確認する（TCF327 型のみ）

●乾燥 を押すと温風が出ますか？
●止 を押すと止まりますか？

5 オートパワー脱臭機能を確認する（TCF317 型・TCF327 型のみ）

●便座を押した手をはずすと、約10秒後に脱臭音が大きくなりますか？
●約 2 分後に自動で止まりますか？

6 洗浄機能を確認する

右図のように腕で便座を押した状態で確認を行ってください。

●おしり を押すとノズルから適温の温水が出ますか？
●温水タンクが空のときは、吐水するまで約 1 分、温水になるまで約 10 分かかります。
●水勢調節 弱 強 を押すと水勢が変化しますか？
●止 を押すと止まりますか？

7 暖房便座機能を確認する

便座が温まるまで約 15 分かかります。

8 止水栓を閉めた後、給水フィルター付水抜栓に付いているゴミを水洗いして取りのぞく

「給水フィルター付水抜栓のお手入れ」をご覧ください。> 43ページ

アドバイス 施工時に発生したゴミが給水フィルター付水抜栓に詰まると、おしり・ビデ洗浄時に水勢が弱くなります。
取り付け後は給水フィルター付水抜栓の掃除を行ってください。

●給水フィルター付水抜栓を取り付け後、止水栓を開けてください。

標準的な使いかた

1 便座に座る

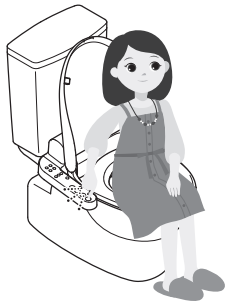
着座スイッチがはたらき、各機能が使えるようになります。

> 着座スイッチについて→7ページ

◎脱臭がはじまります。
（TCF317 型･TCF327 型のみ）

2 洗う・かわかす（TCF327 型のみ）・止める

ウォシュレット本体操作部で操作します。



◎ウォシュレットは、水道水または、飲用可能な井戸水を直接使用しています。（ロータンクの水を使用することはありません。）

◎温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなることがあります。

アドバイス
便座には深く腰掛けましょう！
○浅く腰掛けると着座スイッチがはたらかない場合があります。
○洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

3 便座から立ち上がる

◎約10秒後にオートパワー脱臭がはじまります。（TCF317 型・TCF327 型のみ）
約 2 分後に自動で止まります。

◎毎回清潔にご使用いただくために、ノズル内の残水を抜きます。（約 30 秒間）

◎ノズル付近からときどき水が出ますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。

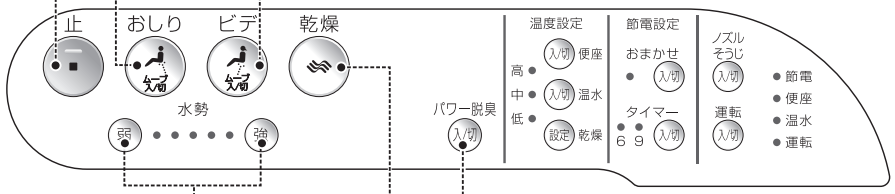
ウォシュレット本体操作部

洗う・かわかす（TCF327 型のみ）など、いろいろな機能が使用できます。

止スイッチ
おしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥（TCF327 型のみ）を止めます。

おしり洗浄スイッチ（ムーブ入/切）
おしりを洗います。
> ムーブ洗浄→下記参照

ビデ洗浄スイッチ（ムーブ入/切）
ビデとして使えます。
> ムーブ洗浄→下記参照



（図は TCF327 型）

水勢調節スイッチ
お好みの水勢を 5 段階で調節できます。
※水勢調節ランプは、便座に座ると点灯します。

パワー脱臭入/切スイッチ
便座に座っておいが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。
> 32 ページ

乾燥スイッチ（TCF327型のみ）
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

さらに快適な機能

ムーブ洗浄 ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1 おしり ビデ **使用するスイッチを押す**

2 もう一度同じスイッチを押す → ムーブ洗浄をします。

3 更にもう一度同じスイッチを押す → ムーブ洗浄をやめます。

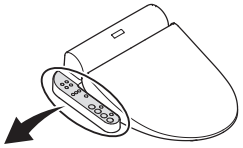
おしり洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療･医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

快適な機能

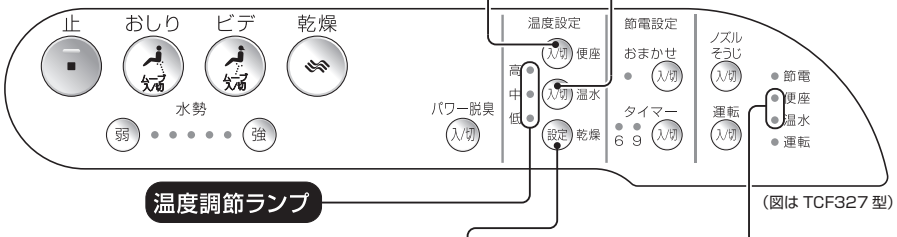
温度を調節する

温水、便座、乾燥（TCF327 型のみ）の温度はウォシュレット本体操作部の温度調節スイッチで調節できます。お好みの温度でご使用ください。



便座温度調節スイッチ
便座温度を調節できます。（3段階）
便座温度の「入 / 切」を設定できます。

温水温度調節スイッチ
温水温度を調節できます。（3段階）
温水温度の「入 / 切」を設定できます。



温度調節ランプ

（図は TCF327 型）

乾燥温度調節スイッチ(TCF327型のみ)
乾燥温度を調節できます。（3段階）

表示ランプ
温水、便座の温度が「入」になると「温水」「便座」ランプが点灯します。

1 ウォシュレット本体操作部の温度調節スイッチを押す

入/切 便座　入/切 温水　設定 乾燥（TCF327 型のみ）のうち、温度を変更したいスイッチを押してください。

温度調節ランプが点灯し、現在の温度レベルが表示されます。

アドバイス
温度調節ランプは、温水・便座・乾燥温度の表示を共用しています。
温度調節スイッチを押したときのみ、押したスイッチの温度レベルを表示します。（乾燥は TCF327 型のみ）

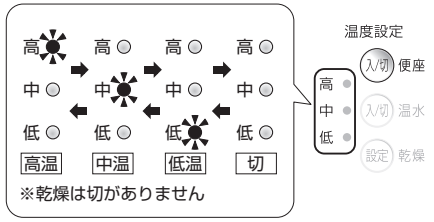
【例:便座温度を変更する場合】

2 お好みの温度レベルになるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

スイッチを押すたびに、温度調節ランプが切り替わります。

アドバイス
約 10 秒間スイッチから手を離すと温度調節ランプは消灯します。温度調節中にランプが消灯したときは、もう一度スイッチを押し、お好みの温度レベルに設定してください。

【温度レベルの切り替わりかた】



設 定 完 了

温水、便座の温度を「切」にするとき

乾燥（TCF327 型のみ）は「切」に設定できません。

1 ウォシュレット本体操作部の温度調節スイッチを押す

入/切 便座　入/切 温水 のうち、「切」にしたいスイッチを押してください。

温度調節ランプが点灯し、現在の温度レベルが表示されます。

【例:便座を「切」にする場合】

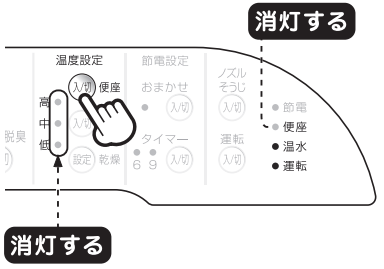
2 温度調節ランプが消えるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

アドバイス
温度調節ランプの消灯と共に、表示ランプも消灯します。

設 定 完 了

再び「入」にするときは、入/切 便座　入/切 温水 のうち「入」にしたいスイッチを押して、温度調節ランプを点灯させてください。

アドバイス
温度調節ランプの点灯と共に、表示ランプも点灯します。



脱臭する（TCF317 型・TCF327 型のみ）

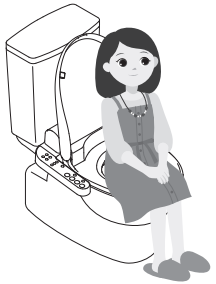
脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の３通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のにおいを取ります。

1 便座に座る

標準の脱臭をはじめます。



2 便座から立ち上がる

約10秒後にオートパワー脱臭をはじめます。
約２分後に自動で止まります。

> 標準の脱臭をやめる→ 44 ページ

> オートパワー脱臭をやめる→ 44 ページ

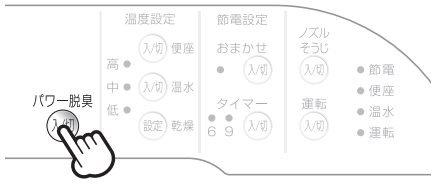
> オートパワー脱臭がはじまるまでの時間を変える→ 45 ページ

パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

1 ウォシュレット本体操作部の パワー脱臭 入/切 を押す

パワー脱臭をはじめます。



2 もう一度ウォシュレット本体操作部の パワー脱臭 入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

○パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約２分間はスイッチを受け付けます。

○ パワー脱臭 入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約２分後に止まります。

選べる節電

ウォシュレットが自動でする節電です※

みんな寝ている夜中や
早朝の電気がもったいない。

おすすめの節電 はじめの設定「入」

おまかせ節電

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて（約 26℃）節電します。

例 21：00 から 6：00 頃まであまり使用しない場合

> 設定のしかた→ 34 ページ

お客様が設定する節電です

勤めがあるので、
毎日決まった時間帯に家をあける。

タイマー節電

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒーター、温水ヒーターを切って節電します。
タイマー節電時間は、６・９時間のいずれかに設定できます。

例 8：00 から 17：00 まで使用しない場合

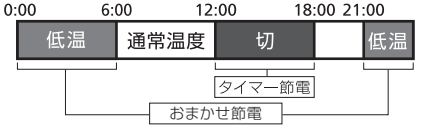
> 設定のしかた→ 34 ページ

おまかせ節電とタイマー節電は同時に使えます。

タイマー節電+おまかせ節電

タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

例 「タイマー節電」と「おまかせ節電」の例を組み合わせた場合



> 設定のしかた→ 35 ページ

節電中でもウォシュレットを使用できます。（便座に座ると一時的に温かくなります。）
※あまり使用しない時間帯をみつけるまで約 10 日かかります。

自動で節電する　おまかせ節電

おまかせ節電のしかた

はじめの設定「入」

1 おまかせ（入/切）を押す

押すたびにランプ表示が切り替わります。

＜「切」にするとき＞

おまかせランプが消灯するまで繰り返し押す。

設定完了

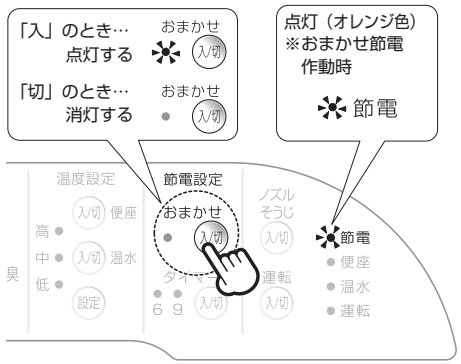
＜「入」にするとき＞

おまかせランプが点灯するまで繰り返し押す。

設定完了

↓

自動で便座の温度を下げて節電します。あまり使用しない時間帯になると、節電ランプ（オレンジ色）が点灯します。



アドバイス
- ○トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで約 10 日かかります。
- ○便座に座っているとき(着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。

時間帯を指定して節電する　タイマー節電

タイマー節電のしかた

おまかせ節電（初めの設定「入」）を「切」に設定していない場合、タイマー節電を設定するとおまかせ節電と同時に使う設定になります。

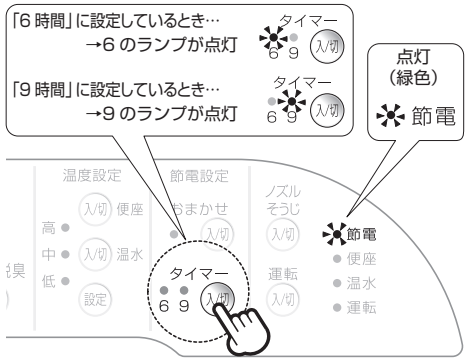
例　午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 節電を開始したい時刻（午前 1 時）になったらタイマー（入/切）を6のランプが点灯するまで繰り返し押す

↓

節電ランプ（緑色）が点灯します。

設定完了

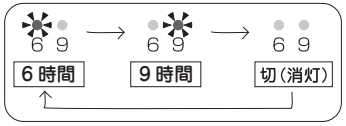


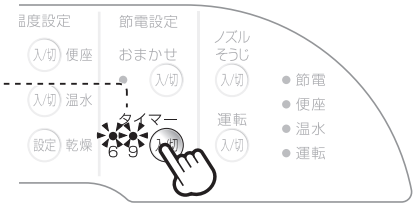
アドバイス
- 便座に座っているとき（着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。

節電時間の変更　6・9 時間のどちらかに設定を変更できます。

1 タイマー（入/切）を押す

押すたびに、ランプが切り替わります。
設定したい時間のランプが表示されるまで
繰り返し押してください。





※節電時間（6・9 時間）を変更するときは、節電を開始したい時刻にもう一度設定してください。

アドバイス
- 節電開始時刻を変更するときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度タイマー（入/切）を押してください。

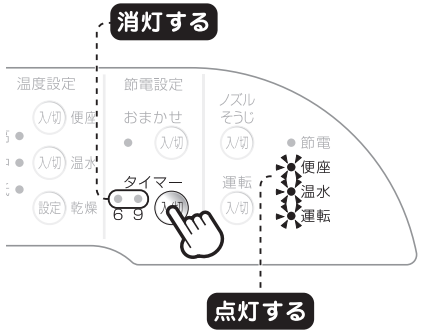
タイマー節電を使わないとき

1 「タイマー」ランプが消えるまでタイマー（入/切）を押す

↓

節電をやめます

ウォシュレット本体操作部の「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

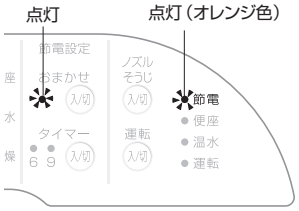
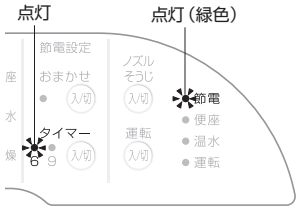
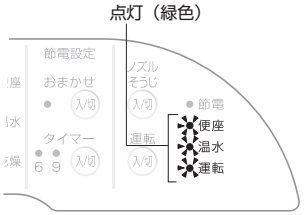
1 タイマー節電を設定する

> タイマー節電のしかた→ 34 ページ

2 おまかせ節電を設定する

> おまかせ節電のしかた→ 34 ページ

節電中のランプ表示

おまかせ節電中	タイマー節電中（6 時間に設定している場合）	通常運転中
		
・便座ヒーター：低温 ・温水ヒーター：設定温度	・便座ヒーター：切 ・温水ヒーター：切	・便座ヒーター：設定温度 ・温水ヒーター：設定温度

アドバイス
便座に座っているとき（着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。

かしこく節電

● 温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

● 便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。

● 長時間使用しないときは「運転入 / 切」スイッチを「切」にしましょう

運転 入/切 を「切」にしておくと節電になります。

> ウォシュレット本体操作部→ 10 ページ

お手入れのしかた

お手入れの前に

お願い
掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。
それぞれの材質に合ったお手入れをしてください。

ウォシュレット本体･便座･便ふたのお手入れ

材質：プラスチック（樹脂）・ゴム

お手入れの基本道具

台所用中性洗剤 / やわらかい布

プラスチック（樹脂）・ゴム部分に使ってはいけないもの

× シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー

便器・タンク部分のお手入れ

材質：陶器

お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ / トイレ用中性洗剤（研磨剤なし） / やわらかい布

陶器部分に使ってはいけないもの

× 業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、研磨剤入りの洗剤、フッ素系洗剤(フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む)、金属ブラシ、研磨剤入りナイロンたわし

止水栓のお手入れ

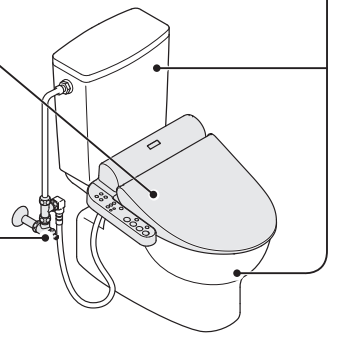
材質：金属

お手入れの基本道具

やわらかい布

金属部分に使ってはいけないもの

× たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品



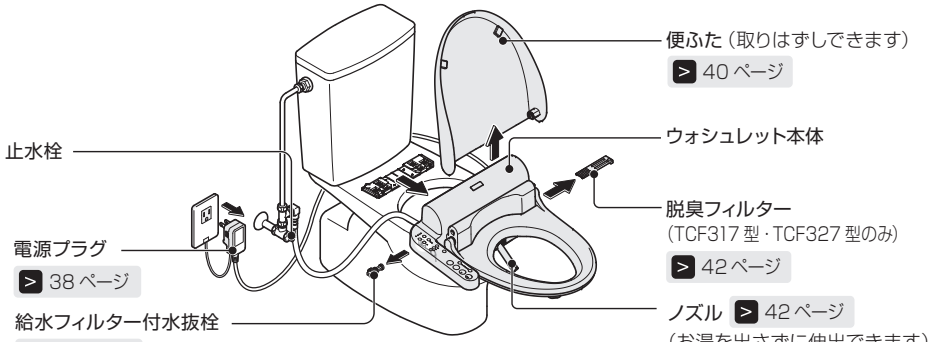
※ お手入れの頻度は、お手入れサイクルカレンダーを参考にしてください。

> お手入れサイクルカレンダー → 60,61 ページ

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

お願い

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
※「ノズルそうじスイッチ」使用時は除きます。
※電源プラグをコンセントから抜くとタイマー節電の設定が解除されます。
もう一度設定してください。> 34 ページ
（設定していた時間の「タイマー節電」ランプが点滅します。）



電源プラグのお手入れと点検

月に1回

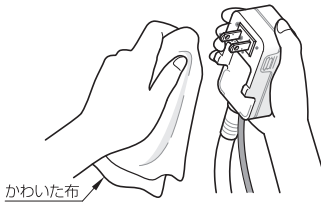
電源プラグは月に 1 回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

2 掃除をする

電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。



3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

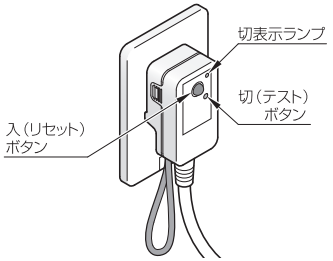
<点検をする>

4 「切（テスト）」ボタンを押す

（切表示）ランプが点灯します。

「入（リセット）」ボタンを押す

（切表示）ランプが消灯します。



以上のように作動すれば正常です。

※（切表示）ランプが点灯しているときには通電されません。
点検後は「入（リセット）」ボタンを押してください。

ウォシュレット本体のお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

ふだん

1 電源プラグを抜く

2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

つめを立てずに手の平などでやさしくふいてください。

3 電源プラグを差し込む

お願い

◎プラスチック部分は、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
◎ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
◎ノズルカバーや温風吹出口カバー（TCF327 型のみ）を無理な力で押したり、引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因になります。）

汚れがひどいときは…

- **やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤をふくませ、手の平などでやさしくふき取ってください。**
- **その後、水ぶきを行ってください。**

便座・便ふたのすき間のお手入れ

月に1回

便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

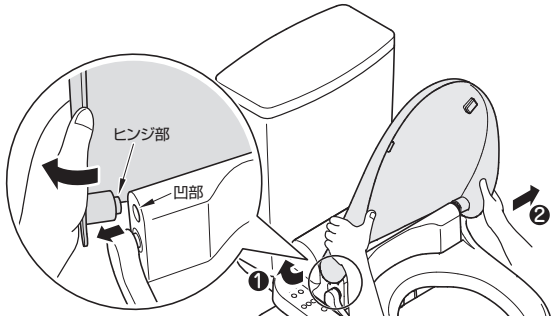
2 便ふたを図のように持つ

- 少し手前に傾けると、取りはずしやすくなります。

3 ❶左側を外側に広げてヒンジ部を凹部からはずし、引き上げる

❷右側を取りはずす

※指をはさまないよう注意してください。



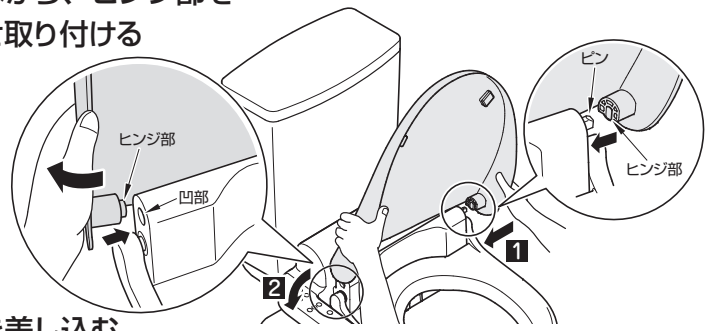
4 ウォシュレット本体および便座・便ふたのお手入れをする

> お手入れのしかた→ 39 ページ

便ふたの取り付けかた

1 右側のピンとヒンジ部を合わせる

2 左側を広げながら、ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける



3 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

月に1回

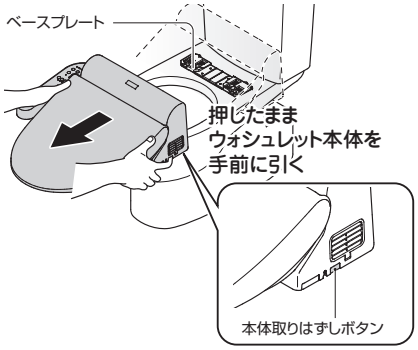
ウォシュレット本体をはずして、便器の上面やウォシュレット本体底面も掃除できます。

1 電源プラグを抜く

2 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

※給水ホース、電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。



3 掃除をする

> 39 ページ 「ウォシュレット本体のお手入れ」

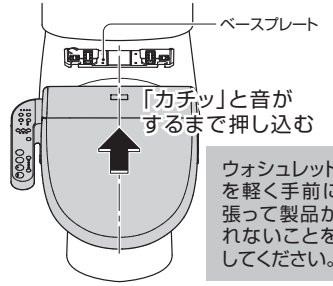
と同じ要領で行ってください。

4 ウォシュレット本体を取り付ける

❶ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

❷便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

⚠ 注 意

ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

5 電源プラグを差し込む

6 ウォシュレット本体操作部の運転ランプを確認する

＜運転ランプが点灯している場合＞
正しく取り付いています。
＜運転ランプが消灯している場合＞
ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。

運転ランプが点滅している場合

ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。もう一度取り付けなおしてください。

→運転ランプが点灯することを確認してください。

ノズルとノズルまわりのお手入れ

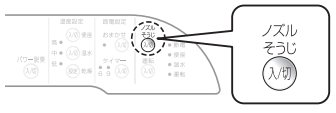
月に1回

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ウォシュレット本体操作部の ノズルそうじ 入/切 を押す

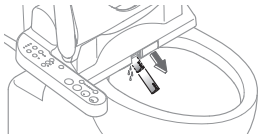
ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約 5 分後に自動で戻ります。



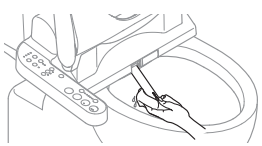
2 掃除をする

やわらかい布で水ぶきをしてください。
※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。
（破損や故障の原因になります。）



3 もう一度 ノズルそうじ 入/切 を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



脱臭フィルターのお手入れ (TCF317 型・TCF327 型のみ)

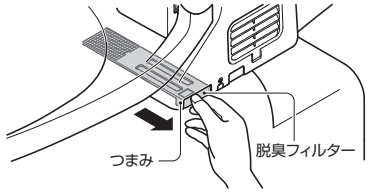
月に1回

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 電源プラグを抜く

2 脱臭フィルターのつまみを持ち、外側に引き出す

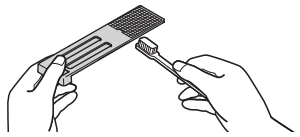
無理に引っ張ったりしないでください。
（破損や故障の原因になります。）



3 掃除をする

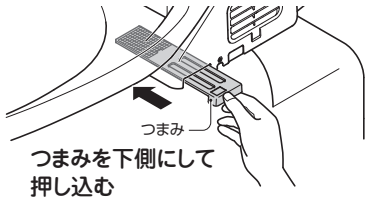
フィルターに付いたほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス
- ○フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- ○フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 > 57 ページ



4 脱臭フィルターを押し込む

脱臭フィルターを「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。



5 電源プラグを差し込む

お手入れ

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

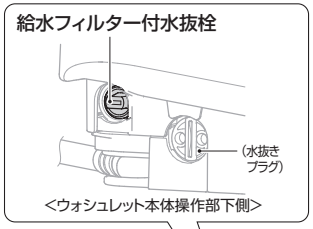
給水フィルター付水抜栓のお手入れ

半年に1回

1 止水栓を閉めて給水を止める > 51 ページ

2 ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを伸出させた後、もう一度 ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを戻す

（給水管内の圧抜きです。）

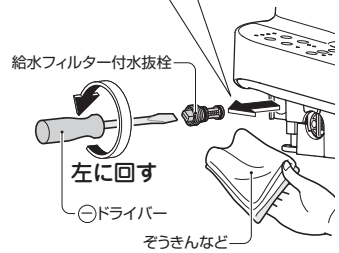


3 給水フィルター付水抜栓をはずす

給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

⚠ 注 意

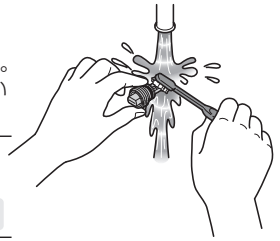
禁止 **止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない**
- 水が噴き出します。



4 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。

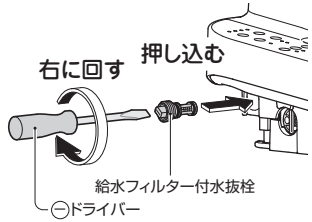
アドバイス
- ○洗剤は使わず水洗いしてください。
- ○フィルターははずしたり、破ったりしないでください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 > 57 ページ



5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

⚠ 注 意

必ず守る **給水フィルター付水抜栓は確実に締める**
- 確実に締めないと水漏れの原因になります。



⊖ドライバーで確実に締める

6 止水栓を開ける > 49 ページ

お手入れ

初期設定を変える

自動で標準の脱臭をする／しない（TCF317型・TCF327型のみ）

初期設定 する

標準の脱臭を「切」にすると、オートパワー脱臭も「切」になります。

1 ウォシュレット本体操作部の 止 をウォシュレット本体操作部のランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 運転 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。
- **標準の脱臭をするとき：**
  節電設定「タイマー 6」ランプが点滅するまで繰り返し押す。
- **標準の脱臭をしないとき：**
  節電設定「タイマー 6」ランプが消灯するまで繰り返し押す。

3 止 を押す

設 定 完 了

自動でパワー脱臭する／しない（TCF317型・TCF327型のみ） オートパワー脱臭

初期設定 する

オートパワー脱臭を「切」にしても、標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。

1 ウォシュレット本体操作部の 止 をウォシュレット本体操作部のランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 温度調節スイッチの 入/切 便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。
- **自動でパワー脱臭をするとき：**
  「便座」ランプが点滅するまで繰り返し押す。
- **自動でパワー脱臭をしないとき：**
  「便座」ランプが消灯するまで繰り返し押す。

3 止 を押す

設 定 完 了

自動でパワー脱臭をするタイミングを変える（TCF317型・TCF327型のみ） オートパワー脱臭

初期設定 約10秒後

自動でパワー脱臭が開始するまでの時間を「便座から立ち上がって約5秒後」「便座から立ち上がって約 10 秒後」のどちらかに設定することができます。

1 ウォシュレット本体操作部の 止 をウォシュレット本体操作部のランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 タイマー 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。
- **「便座から立ち上がって約5秒後」にするとき：**
  「節電」ランプが点滅するまで繰り返し押す。
- **「便座から立ち上がって約 10 秒後」にするとき：**
  「節電」ランプが消灯するまで繰り返し押す。

3 止 を押す

設 定 完 了

こんなときは

冬場の凍結を防ぐには

外気温が 0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い
◎外気温が 0℃以下になるときは、節電しないでください。
凍結により製品が破損することがあります。 > 節電をやめるとき→ 34,35 ページ
◎周囲の温度が 0℃以下にならないように、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
◎製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

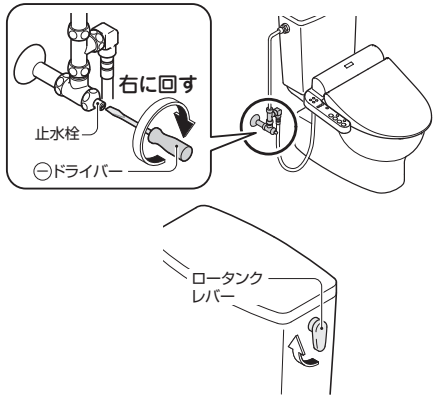
凍結予防のしかた

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く

❶止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める

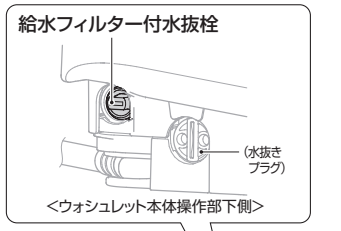
❷ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く



アドバイス
ロータンクの水が流れ出てしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。

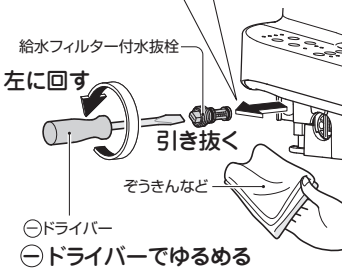
2 配管の水を抜く

❶ウォシュレット本体操作部の ノズルそうじ 入/切 を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを戻す
（製品内部の残水を抜きます。）



❷給水フィルター付水抜栓をはずす

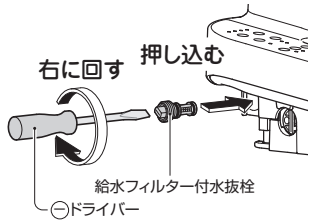
⚠ 注 意
禁止 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
● 水が噴き出します。



⊖ドライバーでゆるめる

❸給水フィルター付水抜栓を取り付ける

⚠ 注 意
禁止 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
● 確実に締めないと水漏れの原因になります。

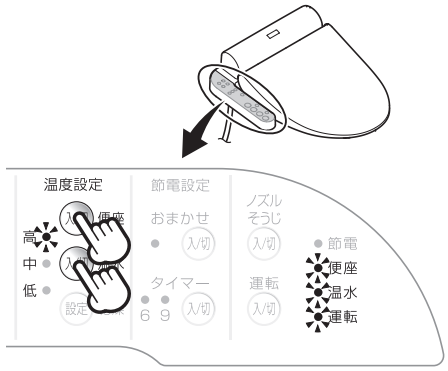


⊖ドライバーで確実に締める

3 ウォシュレット内を保温する

ウォシュレット本体操作部の「運転」ランプが点灯していることを確認し、温水・便座保温設定を「高」にする
> 30,31 ページ

※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。



トイレを長期間使わないとき

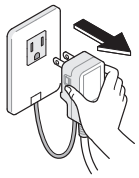
お願い
◎ウォシュレット本体内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。
また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
◎冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときは、凍結予防のために、水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く > 46 ページ

2 配管の水を抜く > 47 ページ

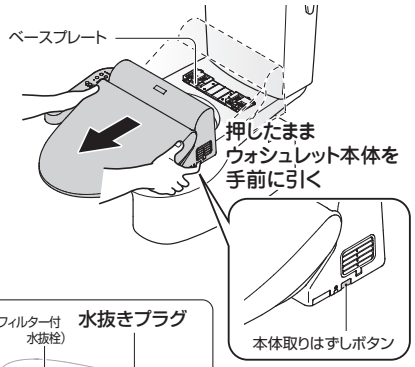
3 電源プラグを抜く



4 ウォシュレット本体を取りはずす

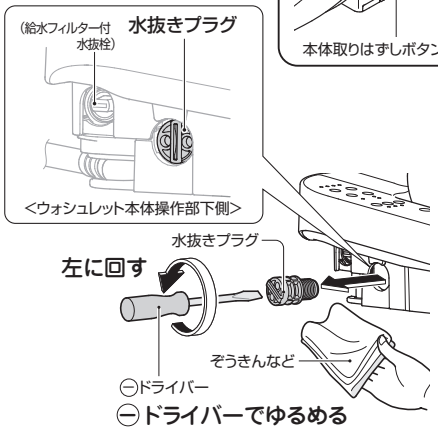
ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

※取りはずしたウォシュレット本体は、便器上面の前側においてください。

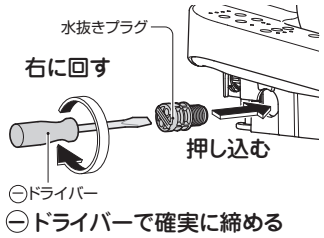


5 水抜きプラグをはずし、ウォシュレット本体内の水を抜く

ノズルの横側から水が出ますので便器内に排水してください。完全に抜けるまで約2分かかります。



6 水抜きプラグを取り付ける



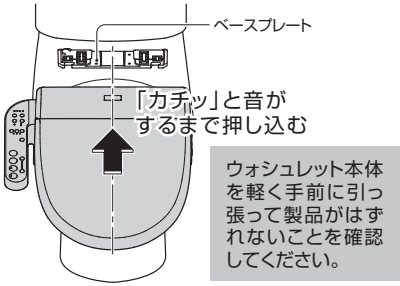
⊖ドライバーで確実に締める

7 ウォシュレット本体を取り付ける

❶ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

❷便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

⚠ 注 意
ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

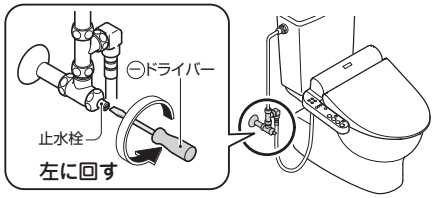
8 便器の溜水を処置する

アドバイス 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくと、より安心できます。

水抜き後に再通水する

1 止水栓を開ける

止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。

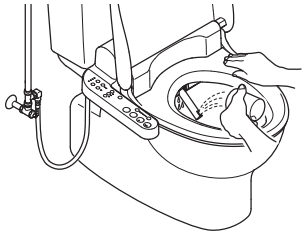


2 電源プラグをコンセントに差し込む

・運転ランプが点滅している場合 > 41 ページ

3 ノズルから吐水させる

便座の右側を手で押したまま、ウォシュレット本体操作部の(おしり)を押してノズルから 2 分間吐水させます。（ノズルから吐水するまでは約 1 分かかります。吐水は紙コップなどで受けてください。）



アドバイス 残水が凍結して水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

脱臭が弱くなったら

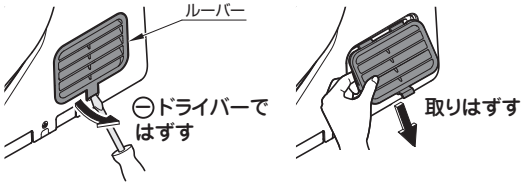
脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。
（TCF317 型・TCF327 型のみ）

> 交換部品→ 57 ページ

脱臭カートリッジを交換する

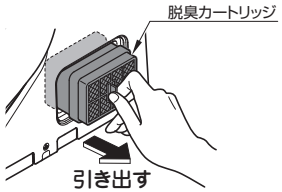
1 ウォシュレット本体右側のルーバーをはずす

※⊖ドライバーで傷が付かないように注意してください。



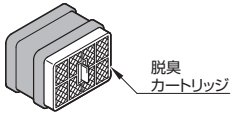
2 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。



3 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

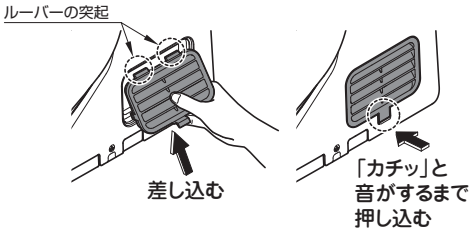


4 ルーバーを取り付ける

❶ ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む

❷ カチッと音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーがウォシュレット本体より浮いていないことを確認してください。



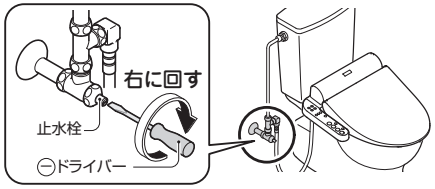
故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、まずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス㈱修理受付センターにご相談ください。

注　意

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

ウォシュレット本体操作部の運転ランプを確認してください

※運転ランプが消灯している場合、点滅している場合は全ての機能が使用できません。

◎ **運転ランプが点灯していますか。**

〈運転ランプが消灯している場合〉

- ウォシュレット本体操作部のすべてのランプが消灯していますか。
  →ウォシュレット本体操作部の 運転 入/停 を押してください。 > 26 ページ
- 節電ランプが点灯していますか。→節電中です。 > 36 ページ
- すべてのランプが消灯していますか。
  →次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

【ウォシュレット本体操作部】
- 節電
- 便座
- 温水
- 運転

①電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押してください。 > 25 ページ
②ウォシュレット本体操作部の 運転 入/停 を押してください。 > 26 ページ
③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

〈運転ランプが点滅している場合〉

- ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。
  →ウォシュレット本体を一度はずしてから、もう一度ベースプレートにセットし直してください。
  > ウォシュレット本体を取り付ける→ 41 ページ
- ベースプレートがきちんと取り付いているか確認してください。
  →固定板の向きは、あっていますか？
  > ベースプレート組付方法→ 20 ページ

確認後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

水まわり用車いすをご使用の方へ

設定の変更が必要です。
TOTO（株）お客様相談室へお問い合わせください。 > 58 ページ

該当する現象について確認してください

作動しない・動かない…おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥（TCF327型のみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥（TCF327型のみ）のスイッチを押しても動かない	おしり・ビデを押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】ウォシュレットに水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。止を押し、断水の解除をお待ちください。	—
			止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開いてください。	10・26
			給水フィルターにゴミが詰まっていませんか。給水フィルターを掃除してください。	43
		【ノズルが出ない場合】着座スイッチが長時間連続検知して、安全装置がはたらいた可能性があります。	約2時間以上連続して座ると、安全のためおしり洗浄・ビデ洗浄が操作できなくなります。いったん便座から立ち、再度お使いください。	—
	着座スイッチがはたらきにくい状態になっている可能性があります。		座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
	ウォシュレット本体操作部の運転ランプが点滅していませんか。	ウォシュレット本体がベースプレートからはずれています。	ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。	41
	便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーを取り付けると、着座スイッチが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	カバーをはずしてください。	—

作動しない・動かない…脱臭（TCF317型・TCF327型のみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
脱臭がきかないまたは異臭がする	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】着座スイッチがはたらきにくい状態になっている可能性があります。	座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
		【脱臭の作動音がしない場合】脱臭の設定が「切」になっている可能性があります。	脱臭の設定を「入」にしてください。	44
		【脱臭の作動音がしない場合】ウォシュレット本体がベースプレートからはずれている可能性があります。	ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。	41
		【脱臭の作動音がする場合】脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。	脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターを掃除してもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	42・50
		【脱臭の作動音がする場合】市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。	—
オートパワー脱臭が作動しない	便座から離れると約10秒後にオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、「オートパワー脱臭」の設定が「切」になっている可能性があります。	「オートパワー脱臭」の設定を「入」にしてください。	44
		——	オートパワー脱臭は便座から立ち上がると約10秒後に作動します。約5秒後に変更することもできます。	45

作動しない・動かない…節電

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。	設定が解除されることがあります。	タイマー節電の設定をもう一度行ってください。（電源が一度切れると「タイマー」ランプが点滅してお知らせします。）	33〜36
おまかせ節電が作動しない	「おまかせ節電」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。		「選べる節電」を確認してください。	33

冷たい…便座

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座が温かくならない（冷たい）	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。		ウォシュレット本体操作部の入/切 便座で調節してください。	30
	ウォシュレット本体操作部の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ（緑色）が点灯している場合】便座ヒーターを切って節電しています。（タイマー節電中）	便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。	33
		【節電ランプ（オレンジ色）が点灯している場合】便座の温度を下げて節電しています。（おまかせ節電中）	便座に座ると一時的に温かくなります。	33
	便座に長時間座っていませんか。	着座スイッチが20分以上連続検知すると温度を下げ、1時間以上連続検知すると安全装置がはたらき、暖房便座のヒーターを「切」にします。	いったん便座から立ち、再度お使いください。	—
	便座・便ふたの上に物をおいていませんか。		便座・便ふたの上に置いている物を取り除いてください。	—
	着座スイッチがはたらきにくい状態になっていませんか。		座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
	便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーを取り付けると、着座スイッチが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	カバーをはずしてください。	—

冷たい…洗浄水

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
おしり洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	ウォシュレット本体操作部の入/切 温水で調節してください。	30
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。	35
	洗浄水は初めだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、吐水初めの温水温度が低くなる場合があります。	—

冷たい…温風乾燥（TCF327型のみ）

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
温風乾燥温度が低い	温風温度が低くなっていませんか。	ウォシュレット本体操作部の設定/乾燥で調節してください。	30

洗浄水の勢いが弱い…おしり洗浄・ビデ洗浄

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	ウォシュレット本体操作部の水勢 弱/強で調節してください。	29
	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。	43
	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を左に回して開いてください。	49
	水抜きプラグがゆるんでいませんか。	水抜きプラグを確実に締めてください。	48・49

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥（TCF327型のみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥（TCF327型のみ）を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・ビデ洗浄は約5分間、温風乾燥は約10分間連続使用すると自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。	—
	着座スイッチがはたらきにくい状態になっていませんか。		座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座スイッチが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてお使いください。	7
ノズルから勝手に水が出る	便座から立ち上がると、毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の残水を抜きます。（約30秒間）		——	28
	ノズル付近からときどき水が出ますが、これは温水タンクの水が膨張して出てくるものです。		——	28

勝手に作動する・勝手に止まる…脱臭（TCF317型・TCF327型のみ）

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、約10秒後に吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。約5秒後に変更することもできます。	——	32・45
脱臭が勝手に作動した	掃除のときなど、便座を押さえたりすると着座スイッチが作動して脱臭が作動することがあります。	——	—

その他の事象

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座に座ると音がする	着座スイッチを作動させるための音です。		——	7
夏と冬で便座・便ふたの閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。		——	—
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトが緩んでいませんか。		ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	21
	便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。		——	7
「タイマー」ランプが点滅している	電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか?	設定が解除されます。	タイマー節電の設定をもう一度行ってください。	33〜36
タンクに水が給水されない	ボールタップ本体が傾いて浮玉がタンク壁などに当たっていませんか。		浮玉が当たらないようにボールタップ本体を取り付け直してください。	16・17
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。		モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。	26

こんなときは

仕 様

項　目			TCF307型	TCF317型	TCF327型
定格電源			交流100V　50／60Hz		
定格消費電力			315W	321W	410W
区分※1			貯湯式		
年間消費電力量※2			164kWh/年（230kWh/年）		
電源コード長さ			1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.29〜約0.60L／min（水圧0.2MPaのとき）		
		ビデ洗浄	約0.27〜約0.55L／min（水圧0.2MPaのとき）		
	吐水温度		温度調節範囲:切、約35〜40℃		
	ヒーター容量		250W		
	タンク容量		0.78L		
	安全装置		温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ		
	逆流防止装置		バキュームブレーカー、逆止弁		
温風乾燥装置（TCF327型のみ）	温風温度※3		−		温度調節範囲:約40〜59℃
	風量		−		0.27m³／min
	ヒーター容量		−		350W
	安全装置		−		温度ヒューズ
暖房便座	表面温度		温度調節範囲:切、約28〜約35℃（おまかせ節電時 約26℃）		
	ヒーター容量		50W		
	安全装置		温度ヒューズ		
脱臭装置（TCF317型 TCF327型のみ）	方式		−	O₂脱臭	
	風量		−	標準モード:約0.09m³／min　パワーモード:約0.16m³／min	
	消費電力		−	標準モード:約3.6W　パワーモード:約5.8W	
給水圧力			最低必要水圧:0.05MPa（流動時）最高水圧:0.75MPa（静止時）		
給水温度			0〜35℃		
周囲使用温度			0〜40℃		
製品寸法			幅480mm、奥行522mm、高さ173mm		
製品質量			5.1kg	5.2kg	5.4kg

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値　（ ）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度
※この製品は日本国内専用品です

抗　菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。 抗菌加工：○ 抗菌加工部位：暖房便座、便ふた、ノズル、ウォシュレット本体操作部（表面シート）

抗菌剤の種類	無機系
抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」の項をご確認ください。

保証書

- 必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1カ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後６年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。
保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容

- **ご住所、ご氏名、電話番号**
- **製品名**
  品番（TCF・・・）
  ※便ふたの裏をご覧ください。
  お買い上げ日
  ※保証書をご覧ください。
- **訪問ご希望日**

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
http://www.toto.co.jp/ をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日 付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

交換部品／別売品

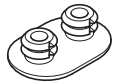
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

給水フィルター付水抜栓

品　番	D43621Z
希望小売価格	¥330（税抜）

便座クッション



品　番	D42293
希望小売価格	¥30（税抜）

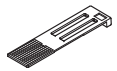
便ふたクッション

品　番	D42296
希望小売価格	¥25（税抜）

脱臭カートリッジ

品　番	TCA83−8
希望小売価格	¥1,200（税抜）

脱臭フィルター



品　番	D46260
希望小売価格	¥20（税抜）

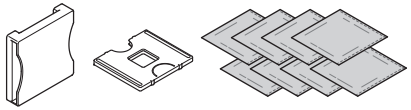
別売品

フレグランスセット（TCF317型・TCF327型のみ）

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

フレグランス後付けキット

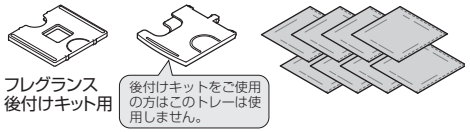
ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



セット内容	フレグランスオイルシート …… 8枚 トレー …… 1個 ケース …… 1個
品　番	野ばら…TCA167　真　綿…TCA168 古　都…TCA169　風　鈴…TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）…TCA171
希望小売価格	¥1,800（税抜）

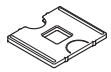
フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替セットです。
必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	フレグランスオイルシート …… 8枚 トレー …… 各2個
品　番	野ばら…TCA110R　真　綿…TCA111R 古　都…TCA112R　風　鈴…TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）…TCA114R
希望小売価格	¥1,800（税抜）

フレグランストレー（TCF317型・TCF327型のみ）



品　番	D42318
希望小売価格	¥110（税抜）

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターでご購入の場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

交換部品/別売品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99

受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

重大事故防止のためのお願い

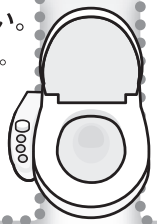
温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したままで使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。
異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。
また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。
使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは…電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック（電気の道）ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

一般社団法人 **温水洗浄便座工業会**　http://www.sanitary-net.com　後援 経済産業省

製品の長期使用に関する本体表示について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年　（便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。）
- 注意表記　（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】10年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。
無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V　50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

4. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

＜お客様へ＞　ご愛用者登録のお願い

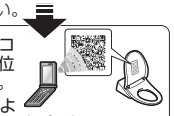
末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。**※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。**

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。



※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票での登録

TOTO商品ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票が同梱されている商品に関しましては、アンケートを返信していただくことでご愛用者登録の受付をさせていただきます。
携帯電話、インターネットでの登録は不要です。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO（株）ご愛用者登録相談室 TEL 0120-55-1172
受付時間：平日 9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇、年末年始を除く）

TOTO ホームページ　http://www.toto.co.jp/

OTEIRE CYCLE CALENDAR

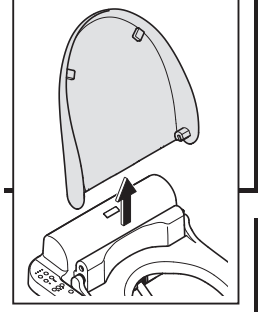
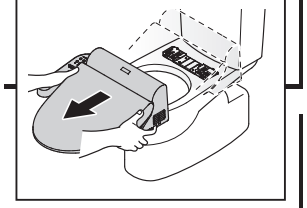
お手入れサイクルカレンダー

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッと拭き取る習慣をつけましょう。
家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。

	便　器	ウォシュレット本体	便座・便ふた	床
ふだん（ふだん） 使った後や、気が付いたときにサッとでも、1日に1回と決めてでもOK。汚れをためないことを習慣にすれば、お掃除はもっと簡単になります。	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >39ページ 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >39ページ 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく
	便器の内側を洗う 			
ていねい（月に1回） 汚れが気になりだしたら、いつもよりていねいに。月に1回程度が目安です。		脱臭フィルターの汚れを取り除く >42ページ 	便座と便ふたのすき間の汚れをふき取る >40ページ 	台所用中性洗剤でふいた後、水ぶきする
		電源プラグの刃などについたほこりをふき取る >38ページ 	ウォシュレット本体と便器のすき間の汚れをふき取る >41ページ 	便ふたは取りはずすことができます。 
		ノズルを水ぶきする >42ページ 	ウォシュレット本体を取りはずすことができます 	
さらにていねい（半年に1回） 手の届きにくいところや時間のかかる場所も、半年に1回程度を目安に家族みんなでチャレンジしましょう。		給水フィルター付水抜栓のゴミを取る >43ページ 		

お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ

歯ブラシ

やわらかい布

台所用中性洗剤

汚れの基礎知識

1 小水（アンモニア）が原因のシミ

木質系の床で、便器の脇などにシミができた場合は、小水の中の「アンモニア」が原因と考えられます。こぼれた小水はすぐにふき取らないと、シミがどんどん広がります。

2 水の中の汚れが付着「水性汚れ（水あか）」

■白色水性汚れ

水に含まれているカルシウムやマグネシウムが、水分が蒸発した後そのまま残った汚れです。水がつくとなくなったように見えますが、乾燥すると再び現れます。

■茶色水性汚れ

水が常に流れている所に発生しやすい汚れです。乾燥してこびりつくことはありませんので、こすると落ちやすいものです。

3 汚れを栄養源にするピンク色の「バクテリア」

便器の内側や手洗器についたピンク色の汚れは、バクテリアが付いて繁殖したものです。栄養源となる汚れが付いたままにすると、さらに繁殖は加速します。

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全•快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いします。

点検項目	点検部位（商品図を参照）		具体的事象（危害情報等）	点検目安	実施日（年月日）		
ひび割れ•欠け•ガタツキ•変色がありませんか？	便座•便ふた•ウォシュレット本体	① ②	ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
傷み•はさみ込み•つぶれ•折れ曲がりがありませんか？	止水栓•給水ホース（給水管）•電源コード	⑤ ⑥ ⑦	火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース（給水管）	⑥	火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
異常に熱かったり、異常音•異臭がありませんか？	便座•ウォシュレット本体•電源コード•電源プラグ	① ② ⑦ ⑧	やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
正常に作動していますか？（洗浄•脱臭•乾燥など）	便座•便ふた•ウォシュレット本体	① ②	ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
ほこり付着がありませんか？	脱臭フィルター•脱臭排気口•電源プラグ	③ ④ ⑧	やけど、火災など	月1回	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
水漏れがありませんか？	ウォシュレット本体•止水栓•給水ホース（給水管）	② ⑤ ⑥	感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
便座クッションがはずれていませんか？	便座	①	ケガ、故障など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /

MEMO